

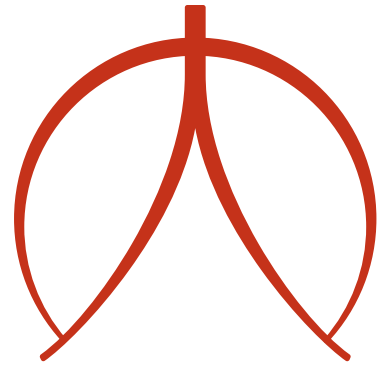
# 大谷大学広報

編集 大谷大学広報編集委員会

No.166

2006年4月1日

2006 春



## 新入生の諸君を迎えて

木村 宣彰

## 雑誌、だいすき!

～今の雑誌、昔の雑誌～

## 谷大エリア散策

綱道

## 写真でふりかえる大谷大学今昔

全国都道府県別女子駅伝と  
大谷大学

## 教員研究室一覧表

## SQUARE

社会を映す鏡としての犯罪  
古川 哲史

## 冬扇

社会福祉は、暮らしといのちを守る拠り所として発展してきた。ところが、構造改革のもとで「持続可能」という現代社会の仕組みの維持・存続を図る論理が優先され、制度を利用することによって生活不安や格差が拡大するという矛盾が広がっている。

30年以上も前に発せられた内田義彦先生の「人間の学としての性格を薄めてひたすら政策の学、管理の学としての性格を強めつつあ

る」という警告を、社会福祉関係者は真摯に受けとめなければならないのではないだろうか。

制度の枠組みから人間の暮らしを切り取るのではなく、現実そのものから出発し、何を問題とすべきか、解決すべき課題は何かを追求することこそ大事にしなければならない原点である。

学界の通念や日常の常識に寄りかかることなく、一人ひとりが自分の眼で暮らしの現実をとらえ直

すという努力は、わたくしとして、いまを生き、いまを切り開こうとする主体的な営みと結びついているのである。

民衆に足場をおいてきた真宗と経験科学としての社会福祉学の共通基盤も、暮らしの現実はどう立ち向かうかにあるのではないかと素人ながらに考えている。

(安井 喜行)

# 入学は春にあり 人生は今にあり

学長 木<sup>き</sup>村<sup>むら</sup>宣<sup>せん</sup>彰<sup>しょう</sup> (教授・仏教学)

新入生を迎える待望の春が来た。夏から秋、そして冬から春へと四季はめぐる。毎年同じように春はやってくるが、自然界は常に変化している。年ごとに草木は生い茂り、樹木は確実に一回りも二回りも大きく生長する。自然界の営みは、毎年同じように繰り返されているように思えるが、内に秘めた見えない生命力を感じる。ところが人間は、国際化だ、改革だというかけ声に惑わされて常に目が外に向いてしまう。世の中の流れに遅れないようにと必死で新しいものを追い求めている。自分で何が正しいかを考える余裕すらない。そして、自分自身が現に内に有している大切なものを忘れがちである。次々に新しい商品が市場に出てくるし、新しい見方や考え方がメディアによって喧伝される。そうすると益々自らを省みる機会を失う。そのような時代だからこそ、外だけに目を奪われることなく深く内を見つめることが必要である。

そのためには確固とした信念を持たなくてはならない。自己の信念を確立し、その上に立って自身の考えや行いをなすべきであ

る。自分の足元がぐらついていては、正確にもものを見ることができない。到底、確かな判断を下すことができず、世の中の流れに徒に右顧左眄する。やれ実学だ、やれ即戦力だ、やれ〇〇だ、と言われれば自分の思いを投げ捨て、それに迎合し、ついには後悔の日々を送ることになる。やはり、どうしても、自分の目で確かめ、自分の頭で考えることが何よりも大切である。本学の初代学長・清沢満之がいう自己の信念の確立とは、実はこのようなことである。

中学・高校での中等教育においては教科書に載っている内容をよく理解して記憶することが重視された。既に明らかになった知識や技術などを覚え習うという形の学びは〈学習〉である。学習ではどうしても〈量〉が重視されることになる。誰しもがかつて経験したように、学習の成果は点数化、数量化されて良い成績、悪い成績として突きつけられる。このように点数で計れる学習だけを行っている、世の中のもの全てが点数で計れると勘違いする。何でも数量化できるという考え方になると、知識や技術などのテクニカル・ス

キルの向上にばかりとらわれる。さらに、いかなる事も既存の技術や知識で解決できると思いがちになる。何事も知識として提供されていると思うのは錯覚で、この世には未知なものが多く、未だ解明されていないものの方がはるかに多いのである。

変化が激しく、不確実な時代においては、知識至上、技術至上の考え方では、新しい事態に遭遇したとき或いは全く予期せぬ場面に直面したとき対応できない。過去に知識として〈学習〉していないと対応に苦慮し、取得した知識に類似のものがないと、つい解決の方法が無いように思い絶望してしまうことになる。

これからのより変化の激しい時代には、知識よりも智慧が必要になる。学習よりも学問が大切になる。地球の資源も不足するようになると、量よりも質への転換が求められる。大学での学びは〈学問〉である。学問は、数量化できないものについても自分の頭で考えることである。他人に対する豊かな思いやり、異文化をイメージする能力、美しいものを美しいと受けとめる感性などは、本来、数量で



木村宣彰学長

は計れない大切な人間の能力である。

これからは知識より智慧を生み出す学問が重要になる。あたかも料理の醍醐味が、食材に他の味を付けることでなく、食材そのものの味を引き出すところにあるように、他人の生き方を見習うだけでなく、様々な学びを通して自らの内から智慧を生み出し、その智慧を活かして自分自身の人生を意義あるものにしたいものである。その基盤を構築するのが大学の〈学問〉である。これこそが大学に学ぶ醍醐味である。

大学での学問においては、今まで他から与えられた知識をよく検討すれば様々な疑問が生じることがある。そうすると、そこから根本的に考え直してみようとの意欲が生じる。分かったつもりでいるうちはダメである。分かったつもりでいたが、実は何も分かっていなかったことが多い。分かり切ったことを改めて問い直してみると全てが疑問になる場合がある。このようにして社会のこと、自然のこと、日常のことなどを問い続けていると、遂には問うている自分自身が問われる。問うている自己

自身を問うところに学問の立脚地がある。

大学は、出会いの場、学びの場である。そこで確実な学びを実現するには、何よりも〈志〉が大切である。志がなくては何も実現しない。志とは自分はこのように生きたい、という決意であり、自分にとってかけがえのない道を懸命に歩もうとする確固たる思いである。もしも意欲や志を抱くことなく無為に大学での生活を送るならば、貴重な青春の一時期を空過してしまうことになる。人は志をもつことによって空過を避けることができる。志によって、目にするもの、耳にすること、何事からでも学ぶことができるようになるのである。

大谷大学が大切にしている〈人間の学〉とはこのような〈学問〉のことである。自己が自己自身によって問われる時、人間は確実に成長する。私たちの人生は、すでに去った過去にあるのではなく、未だ来ない未来にあるのでもない。私の人生は、今、ここにある。このことを忘れず、本学での勉強に励んでいただきたいと願っている。

## C O N T E N T S

- p. 2…新入生の諸君を迎えて
- p. 4…雑誌、だいすき！  
～今の雑誌、昔の雑誌～
- p. 9…CAMPUS☆TOPICS
- p.20…「学生向け情報提供システム」  
からのお知らせ
- p.21…国際交流トピックス
- p.23…Keiji☆Ban
- p.30…谷大エリア散策
- p.31…写真でふりかえる大谷大学今昔
- p.32…研究室だより／学会だより
- p.33…大谷中学・大谷高等学校からの  
お知らせ  
九州大谷短期大学からの  
お知らせ
- p.34…学生相談室から／出版物紹介
- p.35…TANIDAI FRONT
- p.38…2006年度入学試験 結果
- p.39…教員研究室一覧表
- p.40…SQUARE

## 表紙のことば

花曇の月曜日  
薄紅色の頬をした友が  
「桜は美しいね」  
そう、やさしく微笑む  
この桜の下で出逢えた友よ  
桜と私は  
あなたをずっと待っていた

## 冬扇

詳しくは「夏炉冬扇」という。夏の炉や冬の扇のように役にたつたぬこの意味に用いる。ここでは役にたつたない次元をこえて一筋の道に生きる精神をあらわす。

2006年4月1日発行  
発行 大谷大学企画室  
編集 大谷大学広報編集委員会  
〒603-8143  
京都市北区小山上総町 大谷大学企画室内  
電話 (075) 411-8115  
FAX (075) 411-8149

# 雑誌、だいすき！ ～今の雑誌、昔の雑誌～

誰かの誕生日でもないのに待ち遠しいのは、発売日。店頭に並ぶ、美女や美男の表紙は誰に対しても平等に微笑んでくれる。何を着たいか、何を食べたいか、何が欲しいかだけでなく、何がしたいかまでも雑誌は教えようとする。踊らされていると思えば悲しいが、書いてあることを真似するだけで、あなたもわたしも「ちょいモテオヤジ」や「小悪魔」や「おとなかわいい」になれるという夢を与えてくれるなら安いものだ。知っている人がふと手にしている雑誌を見たときの「えっ、あの人があんなものを」という驚きもある。もう雑誌だあい好き！



## 生涯の趣味

橋本 克仁

私が『ルアー・マガジン』を読み始めたのは、高校1年の頃からである。ブラックバス釣りは小学校の頃からしていたが、本格的に取り組み始めたのが高校のときだった。それまでは、兄や友人に教えられた釣法を試していたのだが、それに限界を感じたのが雑誌を買い始めたきっかけである。『ルアー・マガジン』は、ブラックバス釣りのプロたちによる最新の釣法や新発売のルアー情報が載せられていて非常に参考になった。

雑誌で得た知識を基に、高校時代の私は毎日足繁く琵琶湖へ

通う日々を送った。雑誌に書かれていた釣法で魚が釣れた時には、非常に感慨深い喜びに浸ったものである。ブラックバス釣りは、その魅力に取り憑かれた私にとって生活の一部となっていた。当時は時間があつたこともあり、天気の良い日には冬であろうと釣りへ行っていたほどである。それもほとんど、雑誌からの影響だった。

ブラックバス釣りを特集した雑誌というのは、決して少ないわけではない。私も、多くの雑誌に目を通して見たが、その中で『ルアー・マガジン』を選ん

だのは、最も読者と編集者の距離が近いように感じたからだ。読者ページが充実しているだけでなく、編集者が読者の視点で記事を書いているように思えるのだ。記事の端々に、編集者の個人的な意見や、時には編集長に対する愚痴などが、口語に近い文体で書かれているのが非常におもしろい。また、編集者が自ら釣りに出かけ、記事にしていることから、読者と競い合っているかのようにさえ見えるのだ。それも、自慢げに書くのではなく、お互い励まし合うような書き方であるため、読んで



いて楽しい気分になり、自分も負けじと釣りに出かけたくるのである。

現在、私は就職活動などで忙しく、釣りに行く時間もあまりない。働き始めるとさらに難しくなるかもしれない。それでも、時間を見つけては釣りに行くだ

ろう。それだけ、釣りが好きだからだ。そこまで釣りを好きになったのは『ルアー・マガジン』を購読したためである。私はこれからも、この雑誌を読んで、釣りを続けたいと思う。

（はしもと かつひと）  
（哲学科 第4学年）



『ルアー・マガジン』  
(内外出版社)  
[2006年1月26日刊]



## 大谷大学の雑誌

上林 直子

私は博物館で大谷大学が所蔵する貴重な資料の調査・研究や、展覧会の企画・展示などの仕事をしている。そのような仕事柄、大谷大学の歴史についてあれこれ調べることが多い。本学の歴史は江戸時代に東本願寺の近くに建てられた学寮をはじめとする。明治34（1901）年に東京で真宗大学として開学。そして大正2年（1913）にここ京都・小山の地に真宗大谷大学として移転、その後大学令による大学として大谷大学と改称され現在に至っている。

大学の歴史を調べる時に手がかりとするのは、大学から出版された雑誌や新聞である。たとえば、『無盡燈』という雑誌。これは1895年、本学が東京・巢鴨にあった頃に創刊された雑誌

だ。当時の大学の動きがわかるだけでなく、在籍した学生達の生き活きとした日常を知ることができる。ちなみに、今皆さんが読んでいる『大谷大学広報』は、1972年に創刊されて、今年で34年目になる。

右下の写真は、『精神界』という雑誌だ。この雑誌も東京に大学があった頃に初代学長・清沢満之のもとに集った浩々洞の仲間たちが1901年に創刊したものである。この雑誌の表紙や挿絵は中村不折という人が描いている。不折は講堂に掲げられる歴代学長の肖像も手がけており、大谷大学とも縁が深い人である。時代が反映されているのだろうか、不折の描く絵はとてもオシャレで、イキだ。

大谷大学の雑誌は他にもたく

さんある。これらは図書館のB1書庫に並んでいる。まずはパソコンで検索してみよう。すると本それぞれに付けられた請求番号がでてくる。たとえば『無盡燈』ならば60/325。60は請求番号をコード化したもので雑誌という意味、325は大学にこの雑誌が入った時に付けられた整理番号だ。あとは、その番号のある書架に行けばご希望の雑誌が見つかるはず。雑誌は新し



『精神界』9巻第1号  
(精神界発行所)  
[1909年1月刊]

い情報を得るためのツールだが、大学に所蔵されているような雑誌を読んで昔を知ることも大切だと思う。ぜひ昔の学生が何を目指し学問に励んでいたの

か、どのような先生が大学にいらっしゃったのか興味を持ってページをめくってほしい。最後に、図書館に所蔵されている本は雑誌といえども貴重な資料な

ので、取り扱いには注意しよう。

( かんばやし なおこ )  
( 図書・博物館課 職員 )



## 芸術に触れること

清谷 剛也

私のオススメの雑誌は『芸術新潮』だ。これは、絵画、写真、建造物など幅広い分野の芸術の中から、毎回ひとつ特集を組んで取り上げている。わかりやすい解説も付いていて、美術のことをあまり知らない人でも読みやすい内容になっている。その他にも映画や絵画展、おもしろい商品の情報などが載っているのだ。

私がこの雑誌を気に入った一番の理由は絵や写真の見せ方が工夫してある点だ。絵の1部を拡大して載せ、次のページに全

体を載せることでインパクトを与えたり、「絵の中に〇〇が描かれているのがわかりますか？」など、絵に興味を持たせる文が書かれていたりする。

なんとなく手持ち無沙汰になってパラパラとめくっているうちに気が付けば、絵や解説をじっくりと見ている、そんな思わず引き込まれてしまうような工夫が読んでいてとても心地よい。また私は芸術、特に絵画に興味があったので、この雑誌を読むようになった。

絵画が好きな理由は絵を見ることで他人の世界が覗ける、つまり、作者がどのように世界を見ていたのかを知ることができるとような気がするからだ。

普段、自分が見ている世界を他者がどのように見ているのか、どんなことを考えているのか。そんなことを考えると普段見慣れたものも新鮮に感じるこ

とができたり、違った視点から見ることができる。

もちろん雑誌に載っている写真よりも本物を実際に見る方が良いのだが、今はお金も時間もないので雑誌はとてありがたい。

以上の理由で『芸術新潮』を読んでいる。この雑誌を読んで、そういった新しい視点を与えてくれるのは絵画だけではなく、写真や建築、ポスターからでもいろいろなものが感じられることがわかった。

芸術に興味がある人もそうでない人も、この雑誌を読んでいると自分のお気に入りの作品が見つかるはずだ。是非一度、手にとって読んでみてほしい。

( きよたに まさや )  
( 幼児教育科 第2学年 )



『芸術新潮 3月号』  
(新潮社)  
[2006年2月25日刊]

# 自分らしく生きるために

山川 めぐみ



小学生の頃、私は『りぼん』というマンガ雑誌を買っていた。毎月、発売日になるとすぐ本屋さんへ駆け込み、店頭に並ぶ真新しい雑誌を手に取り、口元をゆるませながらレジへ向かう。そして、家に帰り、雑誌を結んである紐を切り、ページを開く。その瞬間の“ドキドキ、ワクワク”。何ともいえない、この気持ち。早く読みたくて、うずうずしているのに、妙な緊張が体を伝い、何だかすぐにはページを開けられない。今はもう買っていないが、たまに『りぼん』を目にした時は、その頃のことを思い出されて、とても懐かしい気持ちになる。そういえばこの間、ふと見かけた時に、付録がとても豪華なことに驚いた。マニキュアだとか、ポーチだとか。私たちの頃は組み立て式の箱や便箋だったのになあと時代の流れをしみじみ感じた。

マンガ雑誌の良いところは、コミックス1冊分程度の値段で複数のマンガが一度に読める点だと思う。しかし、だいたいのマンガは続きが気になるところで終わるので、次の発表日までの間が、すごくもどかしい。そ

の間、私は「この話はたぶんこうなるんじゃないか」と予想したり「私なら続きはこうするか」と想像したりして楽しんだりもした。

マンガ雑誌を読んでいる時、親に「勉強の妨げになる」とか「もっとためになる本を読め」などとよく言われた。でも、私はそうは思わない。マンガから学ぶことはたくさんあると思う。特に最近のマンガは、大人でも楽しめる作品や、いろいろと考えさせられる作品が多い気がする。マンガは、生きる上で大切なことを教えてくれるものであると思う。

あと、私は現在『non-no(ノンノ)』というファッション雑誌を買っている。購読し始めたのは、実は大学生になってからだ。中学・高校生の時は休日もクラブがあって、私服を着る機会がほとんどなかったの、ファッションにはあまり興味なかったのだ。しかし、大学には今までと違って制服がないため、大学に着ていく服を毎日自分で決めなければならない。『non-no』には、私好みのコーディネートがたくさん掲載され

ている。また、一つの服で何通りもの着回しの紹介もあり、服を選ぶ時には、かなり参考にしている。他にも、最近流行っているCD、本の紹介や料理のレシピなども載っていて、幅広い知識をたくさん得ることができる。大学生活をする上で『non-no』は今の私にとってなくてはならない存在となっている。

雑誌は人生を豊かにするものであると思う。いろいろな人の考え方や世界にふれることで自分の考え方の幅も広がるし、視野も広がる。さまざまな雑誌を読むことで、いろいろなことを感じて、いろいろなことを吸収し、自分をもっともっと高めていければいいと思う。

(やまかわ めぐみ)  
(仏教学科 第3学年)



『りぼん 4月号』  
(集英社)  
[2006年3月3日刊]



『non-no 6号』  
(集英社)  
[2006年3月5日刊]



## 廃刊の悲しみ 『MAC LIFE』

山本 和彦

『MAC LIFE』はアップル社製コンピュータ・マッキントッシュのソフトやハードに関する総合雑誌であった。本誌は1987年に季刊雑誌として創刊され、2002年1月号（No.162）に休刊、実質的には廃刊となった。

私は1991年にMacintosh Classic IIを入手し、以後『MAC LIFE』誌の愛読者となった。マックのパソコンは発売当初から高価であり、すぐにフリーズするのが特徴であった。しかしマウスひとつで直感的に操作できるという点が大きな魅力であった。それにも増してマックを使うようになった理由はサンسكريット語のローマ字表記ができるという点である。ダイヤクリティカルマークという長母音や反舌音を表記するマークを使用する際、マックではディスプレイ上で確認することができたのである。サンسكريット表記を含む私の論文はすべてマックから生

み出されてきた。

『MAC LIFE』誌にはマックのパソコンの改造方法が詳しく掲載されることがある。それらを参照しながら、メモリ増設、ハードディスクの交換から始めて、ビデオカードの増設、CPUアクセラレーターの交換、静音化のための空冷ファンの交換、電源の強化などに努めた。改造に改造を重ねた結果、出費がかさみ新品を買った方が安かったこともあった。しかし、これらパワーアップされたパソコンはいまだに現役として働いてくれている。

雑誌の構成はおもしろい。巻頭からしばらくはカラー広告である。それから特集の記事が続く。巻末付近に白黒でいちばん役に立つ記事が出ている。つまり役に立たない内容のものが優先されているのだ。たとえば「現場が教える本音DTP講座」という連載があった。素人をま

ったく相手にしておらず、プロのテクニックのコツが満載されていた。この雑誌は上級マニアもしくはプロ向けでもあったということが納得させられる。それゆえに本誌は、休刊の憂き目を見ることになったのかもしれない。少数のマニアを相手にしていたのではビジネスとしては成り立たない。現実世界というものは、矛盾に満ちた厳しさがある。

（やまもと かずひこ）  
（助教授 仏教学）



『MAC LIFE No.138』  
（株式会社ビー・エヌ・エヌ新社）  
[2000年2月18日刊]



## 人 事

### 部局長の交代

学監兼文学部長 草野 顕之  
(前学監兼文学部長 宮下 晴輝)  
大学院文学研究科長

ロバート F. ローズ

(前大学院文学研究科長 大内 文雄)  
短期大学部長 藤本 芳則

(前短期大学部長 築山 修道)

学生部長 一楽 真 (再任)

真宗総合学術センター長 兵藤 一夫  
(兼真宗総合研究所長)

(前真宗総合学術センター長 沙加戸 弘)

入学センター長 水島 見一

(前入学センター長 高井 康弘)

2006年4月1日付 (各通)

### 館長などの交代

[図書館長]

大内 文雄

(前図書館長 沙加戸 弘)

[真宗総合研究所主事]

浅見 直一郎 (再任)

2006年4月1日付 (各通)

### 退職・解任

定年退職

[教育職員]

一郷 正道 (教授・文学部)

吉元 信行 (教授・文学部)

村上 學 (特別任用教授・文学部)

大和 正克 (特別任用教授・短期大学部)

岡崎 紀子 (助教授・短期大学部)

契約期間満了による退職

[任期制講師]

杉山 正治 (文学部)

藤堂 貴弘 (文学部)

[任期制助手]

井黒 忍

伊村 大樹

岡本 敦之

小坂 美樹

清水 洋平

西本 祐攝

長谷川 慎

早川 智美

星津 香織

[事務系嘱託]

井上 朋子 (総務部)

大槻 静 (教育研究支援部)

児玉 成子 (企画室)

小南 香子 (教務部)

谷 佳苗 (校友センター)

外村 梨佐 (教務部)

中山 佳美 (教育研究支援部)

山崎 さつき (教育研究支援部)

山田 理恵 (教務部)

[寮監]

安崎 洋美 (自灯学寮)

小笠原 智秀 (貫練学寮)

[教職アドバイザー]

井手 健夫

2006年3月31日付 (各通)

依願退職

[教育職員]

吉田 孝夫 (助教授・文学部)

2006年3月31日付 (各通)

[事務職員]

尾崎 正治 (教育研究支援部)

2006年1月31日付

### 新規採用

[教育職員]

宮川 清司 (教授・文学部)

太田 智子 (専任講師・短期大学部)

大秦 一浩 (専任講師・文学部)

酒井 恵光 (専任講師・文学部)

射場 美恵子 (任期制講師・短期大学部)

森崎 礼子 (任期制講師・文学部)

[任期制助手]

稲垣 淳央

小澤 千晶

神崎 宣次

斉藤 研

清水 智樹

中田 英利子

藤田 義孝

三浦 誉史加

[事務職員]

鍛冶本 花露 (総務部)

兵頭 祥典 (学生支援部)

[事務系嘱託]

浅野 由佳里 (企画室)

伊賀 亮子 (総務部)

上垣 みちえ (教育研究支援部)

大久保 真実 (教育研究支援部)

奥西 由佳 (教務部)

清原 あき子 (学生支援部)

小松 愛子 (校友センター)

静永 奈央子 (教務部)

竹中 葵 (教育研究支援部)

和田 千夏 (教務部)

[寮監]

福島 重 (貫練学寮)

吉田 環 (自灯学寮)

[校医]

明坂 治子

[学生相談員]

久保 聡史

佐々木 玲仁

2006年4月1日付 (各通)

### 昇 格

[教授]

矢野 のり子 (文学部)

[助教授]

廣瀬 幸市 (文学部)

2006年4月1日付 (各通)

## 新任教職員の紹介

①略歴 ②専門分野(所属)



教授  
(文学部)  
宮川 清司  
(みやがわ きよし)

①1966年3月京都大学文学部英文科卒業。1981年3月大阪大学大学院文学研究科(英文学専攻)博士課程中途退学。2004年12月博士(文学)(大阪大学)。1992年3月ケンブリッジ大学研究留学(文部省在外研究員)。元株式会社日本交通公社(JTB)勤務。元大阪薬科大学講師。元大阪大学言語文化学部教授。前奈良女子大学文学部教授。大阪大学名誉教授。  
②英文学



専任講師  
(文学部)  
大秦 一浩  
(おほはた かずひろ)

①1995年3月京都府立大学文学部文学科(国文学中国文学専攻)卒業。2000年3月京都大学大学院文学研究科(国語学国文学専修)博士後期課程満期退学。元京都大学大学院文学研究科研修員。前愛知文教大学国際文化学部専任講師。前佛教大学通信教育部非常勤講師。前大谷大学文学部非常勤講師。  
②国語学



専任講師  
(文学部)  
酒井 恵光  
(さかい えこう)

①1991年3月東京大学教養学部基礎科学科第2卒業。1999年3月東京大学大学院総合文化研究科(広域科学専攻広域システム科学系)博士課程満期退学。前津田塾大学非常勤講師。前東京女子大学非常勤講師。前日本大学非常勤講師。  
②計算機科学(グラフィカルユーザインターフェイス)



専任講師  
(短期大学部)  
太田 智子  
(おおた ともこ)

①1987年3月京都市立芸術大学美術学部(日本画専攻)卒業。1989年3月京都市立芸術大学大学院美術研究科(絵画専攻)修士課程修了。元京都市立小野郷中学校常勤講師。元京都市立西陵中学校教諭。元京都市立柳池中学校教諭。元京都市立衣笠中学校教諭。前京都市立烏丸中学校教諭。  
②美術



任期制講師  
(短期大学部)  
射場 美恵子  
(いば みえこ)

①1967年3月名古屋短期大学卒業。元虚弱児施設中日青葉学園勤務。元朱い実保育園保育。元京大共同保育所保育。元風の子保育園主任保育。元村松保育所主任保育。  
②保育学



任期制講師  
(短期大学部)  
森崎 礼子  
(もりさき りつこ)

①1994年3月京都大学文学部哲学科卒業。1998年7月京都大学大学院文学研究科(心理学専攻)博士後期課程中途退学。元日本学術振興会特別研究員(DC)。元京都大学大学院情報学研究所助手。元京都大学大学院情報学研究所技術補佐員。元京都大学大学院文学研究科教務補佐員。前京都大学大学院文学研究科非常勤講師。  
②心理学・情報処理



任期制助手  
稲垣 淳央  
(いながき あつお)

①2000年3月大谷大学文学部文学科卒業。2003年3月京都産業大学大学院外国語学研究科(中国語学専攻)修士課程修了。2006年3月大谷大学大学院文学研究科(仏教文化専攻)博士後期課程単位取得満期退学。  
②中国文字学



任期制助手  
小澤 千晶  
(おざわ ちあき)

①2001年3月大谷大学文学部仏教学科卒業。2006年3月大谷大学大学院文学研究科(仏教学専攻)博士後期課程満期退学。前大谷大学真宗総合研究所国際仏教研究班研究補助員。  
②仏教学



任期制助手  
神崎 宣次  
(かみざき のぶつぐ)

①1996年3月京都大学理学部卒業。2004年3月京都大学大学院文学研究科(思想文化学専攻倫理学専修)博士後期課程満期退学。前京都大学大学院文学研究科研究員(COE)。前立命館大学政策科学部非常勤講師。前龍谷大学社会学部非常勤講師。前大阪教育大学非常勤講師。  
②倫理学



任期制助手  
齊藤 研  
(さいとう けん)

①2000年3月大谷大学文学部仏教学科卒業。2006年3月大谷大学大学院文学研究科(真宗学専攻)博士後期課程単位取得満期退学。前大谷大学真宗総合研究所国際仏教研究班研究補助員。  
②真宗学



任期制助手  
清水 智樹  
(しみず ともき)

①1999年3月京都大学文学部人文学科歴史文化学系東洋史学専修卒業。2002年3月京都大学大学院文学研究科(歴史文化学専攻東洋史学専修)修士課程修了。2006年3月大谷大学大学院文学研究科(仏教文化専攻)博士後期課程単位取得満期退学。元京都大学大学院文学研究科ティーチング・アシスタント。  
②東洋史学



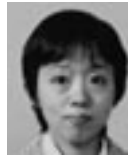
任期制助手  
中田 英利子  
(なかた えりこ)

①2000年3月関西大学文学部教養学専攻心理学専修卒業。2006年3月関西大学大学院文学研究科(教育学専攻)博士課程後期課程(教育心理学専修)単位取得退学。前錦秀会高等看護学院非常勤講師。前相愛大学非常勤講師。前奈良芸術短期大学非常勤講師。前京都光華女子大学非常勤講師。  
②認知心理学



任期制助手  
藤田 義孝  
(ふじた よしたか)

①1992年3月大阪大学文学部文学科仏文学卒業。2000年3月大阪大学大学院文学研究科(フランス文学専攻)博士後期課程単位取得満期退学。2001年9月ロータリー財団国際親善奨学生として、リール第3大学(フランス)留学。2003年6月リール第3大学UFR de Lettres modernes (DEA) DEA取得。1998年7月文部省よりカーン大学でのBELCフランス語教員研修に派遣。10月カーン大学にてフランス語教育学士号取得。前大阪薬科大学非常勤講師。前関西大学非常勤講師。  
②フランス文学



任期制助手  
三浦 誉史加  
(みうら よしか)

①1995年3月大阪大学文学部文学科卒業。2003年9月バーミンガム大学(イギリス)大学院シェイクスピア研究所修了。2005年3月大阪大学大学院文学研究科(英文学専攻)博士後期課程修了。2005年3月博士(文学)(大阪大学)。前神戸大学非常勤講師。前近畿大学非常勤講師。前大阪学院大学非常勤講師。  
②イギリス文学

## 2006年度 学科主任一覧

### [文学部]

真宗学科 延塚 知道  
仏教学科 小谷信千代  
哲学科 池上 哲司  
社会学科 高井 康弘

史学科 木場 明志  
文学科 乾 源俊  
国際文化学科 並木 治  
人文情報学科 福田 洋一

### [短期大学部]

仏教科 一色 順心  
文化学科 鈴木 繁一  
幼児教育保育科 徳岡 博巳



事務職員  
(書記補)  
鍛冶本 花露  
(かじもと かおり)

①2006年3月神戸女学院大学文学部総合文化学科卒業。  
②総務部



事務職員  
(書記補)  
兵頭 祥典  
(ひょうとう よしのり)

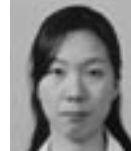
①2006年3月神戸大学法学部法律学科卒業。  
②学生支援部



事務系嘱託  
(企画室)  
浅野 由佳里  
(あさの ゆかり)



事務系嘱託  
(総務部)  
伊賀 亮子  
(いが りょうこ)



事務系嘱託  
(教育研究支援部)  
上垣 みちえ  
(うえがき みちえ)



事務系嘱託  
(教育研究支援部)  
大久保 真実  
(おおくぼ まみ)



事務系嘱託  
(教務部)  
奥西 由佳  
(おくにし ゆか)



事務系嘱託  
(学生支援部)  
清原 あき子  
(きよはら あきこ)



事務系嘱託  
(校友センター)  
小松 愛子  
(こまつ あいこ)



事務系嘱託  
(教務部)  
静永 奈央子  
(しずなが なおこ)



事務系嘱託  
(教育研究支援部)  
竹中 葵  
(たけなか あおい)



事務系嘱託  
(教務部)  
和田 千夏  
(わだ ちなつ)



## 本学卒業生2名が滋賀県文化賞等を受賞

2005年11月10日(木)、本学卒業生2名が第30回滋賀県文化賞、第30回滋賀県文化功労賞を受賞されました。

第30回滋賀県文化賞は、1953年本学学部卒業生、また短期大学部文化史学・書誌学の教授として教鞭を執っておられました高橋正隆さんが受賞されました。この賞は滋賀県庁から、多年にわたり文化活動において優れた業績をあげた個人や団体へ毎年贈られているものです。

高橋さんは、和紙の文化に精通し、桂離宮昭和大修理に際して京滋の多くの職人を指導し失われた技術を再現され、また長年にわたって、経典をはじめとする文化財の調査に携わられたこと、そして滋賀県文化財保護審議会委員を15年にわたり務められ、文化財学習や文化財保護を通じ、郷土文化の振興に寄与されたことが高く評価され、今回の受賞となりました。

また、1958年本学大学院修士課程を修了されました中澤成晃さん

が、多年にわたり文化活動の育成、普及等を通じて県民文化の振興に特に顕著な功績のあった個人または団体へ贈られる第30回滋賀県文化功労賞を受賞されました。中澤さんは滋賀県立高等学校に勤務されるかたわら、一年の多幸を祈り、村内の安全や五穀豊穡を祈願する春迎えの伝統行事である「オコナイ」の調査研究をライフワークとしてこられました。

中澤さんは、数多くの著述を執筆され、「オコナイ」研究の第一人者として高い評価を得ておられます。また滋賀県教育委員会や県内市町、保存団体などが実施する数多くの民俗調査にも参加し、「オコナイ」に関する記録の保存に努め、また滋賀県文化財保護審議会委員を7期14年務めるとともに、長浜市をはじめ市町の文化財保護審議会委員に就任し、民俗文化財の保護など多大な功績を残され今回の受賞となりました。

(企画室)



高橋 正隆さん



中澤 成晃さん

## 本学卒業生、第15回NHKきょうの料理大賞にて佳作受賞

2005年12月4日(日)、本学社会科学部2001年卒業生の後藤隆志さんが「第15回NHKきょうの料理大賞」のわが家の逸品部門にて佳作を受賞されました。全国の料理自慢が腕を競うこの祭典は、NHKの長寿番組「きょうの料理」から誕生したもので、15回目を迎える今回の応募総数は4,663件にもなりました。後藤さんは、最終審査で干し椎茸と餅をベースにした魚介のピザの献立を作り、その斬新な創作料理は、審査員から食材の見事

な組み合わせと評され、佳作の受賞となりました。現在、鳥根県「島おこし」の研修生として隠岐諸島にある海士町で島の活性化に励む後藤さんは「温かい島の人に見守られて、完成することが出来ました。島には郷土料理がたくさんあります。地域の伝統料理を拾い起こしながら、また新たな料理に挑戦したいと思います」と話してくれました。また、祭典の様子や後藤さんの島での生活の様子が、2005年12月23日(金)にNHK総

合「きょうの料理大賞」で放送されました。後藤さんのますますのご活躍が期待されます。

(企画室)



後藤 隆志さん

## 修士課程国際文化専攻第2学年張彤さん、外国人による日本語弁論大会努力賞受賞

2005年12月4日(日)、京都市国際交流会館イベントホールで開催されました2005年度「外国人による日本語弁論大会」において、本学修士課程国際文化専攻第2学年張彤さんが、努力賞を受賞しました。1987年の開催から、本年度で19回目を迎える今大会は「日本での経験を生かすために」をテーマに12名が8分間以内、相互理解と国際交流をさらに促進することを目的として財団法人京都市国際交流協会等の主催で行われました。スピー

チは着想と論点、内容の構成、日本語の表現と話し方の3つの基準で審査され、張彤さんは「日本で得た知識や経験—友情を大切にすること—」という演題で日本での習慣やマナーの違いに戸惑った時に助言してくれた友人のこと、本学を受験する際にふれた友人の優しさについて熱弁をふるいました。張彤さんは「様々な国から日本にきた留学生のスピーチを聞くことができました。私は日本語教師を目指しているのですが、とて

も勉強になりました」と話してくれました。

(企画室)



張彤さん

## 学生クリスマス献血キャンペーン2005に本学学生が参加

2005年12月18日(日)、京都府内の大学生や専門学校生による『学生クリスマス献血キャンペーン2005』が行われ、京都府学生献血推進協議会会長でもある史学科第4学年谷田幸隆さんを中心に本学の学生たちが参加しました。京都市南区のアバンティ前など市内3ヶ所でキャンペーンは行われ、サンタクロース姿の学生たちは通りかかる人々へ献血への協力を呼びかけました。また2006年2月5日

には、京都駅前『はたちの献血キャンペーン2006』が行われました。これらのキャンペーンは1991年3月に結成された学生によるボランティア団体、京都府学生献血推進協議会が開催し、音楽演奏など様々な方法で献血を呼びかけています。輸血用血液が特に不足する冬空の下、学生が歌うアカペラに、買い物などに訪れた方々が聞き入る風景が見られました。現在、京都府学生献血推進協議会会長と

して活動する谷田さんは「学生という若い気持ちや少しの勇気でぜひ献血に触れてください」と話してくれました。(企画室)



キャンペーンの様子

## 大谷幼稚園にてセミナーを開講

2006年1月28日(土)、宇治市木幡の大谷幼稚園にて、大谷幼稚園開放セミナーが開催されました。このセミナーは、大谷幼稚園を会場に地域住民の方々が生涯学習に接する機会として開催されたものです。今回は本学幼児教育保育科の徳岡博巳助教授を講師に、「児童虐待をとおして見えるもの—児童養護施設の体験から—」というテーマで児童養護施設に勤めていた経験をもとに講演を行いました。

話題として、近年、児童虐待は

急激に増加している点。その発生理由は「経済的理由」、「病気」など従来から見られていたケースだけでなく、「子どもを愛することができない」というより深刻なものが増えてきた点。また軽度のものはいつでも、どこでも、誰にでも起こりうる点。そして解決するためのヒント(人的ネットワークや連携機関の支援)などに及びました。

約20名の参加者は、子どもたちが家族の中で幸せに育つポイント

は何であるのかを再確認できたのではないのでしょうか。

(教育研究支援課)



熱心に聞き入る参加者

## 「子育て支援者学習会」本学にて開催



アドバイスの様子

2006年2月11日(出)、本学湖西キャンパスセミナーハウスにて、滋賀子育てネットワークが主催する第4回「子育て支援者学習会」が開催されました。

子育て中の親にとって、子どもの成長は嬉しいものです。しかし、その一方では悩みも尽きないもの

で、現在、日本ではそんな親を支援するために様々な立場の人々や機関・団体(子育て支援サークル、NPO、行政など)が活動しています。

滋賀子育てネットワークは滋賀県内で活動する子育て支援者のネットワークで、学習会では、「地域密着の子育て支援とは」をテーマに、お互いの活動を紹介しながら課題の共有や解決法を検討していきました。

学習会の運営にあたっては、本学の山下憲昭助教授が滋賀県子育てネットワークの顧問に就任しており、学習会でもコーディネータ

ーをつとめました。

また学習会に参加されるお母さんのために、託児所が設けられ、本学の児童文化研究会の皆さんが紙芝居や手遊びなどを披露し、子ども達に囲まれて大忙しでした。

(教育研究支援課)



学習会の様子

## 留学生文化交流会開催

2005年度第3回留学生文化交流会が2月2日(木)に開催され、外国人留学生・日本人学生あわせて26名が参加しました。

今回は2部構成で、第1部は本学1212教室にて、外国人留学生7名・日本人学生3名が、それぞれの留学体験談・国際観などを口頭発表しました。外国人留学生による発表内容の一部を紹介します。

- ・日本や京都への新鮮な感想(清潔、人々が親切)
- ・本学出身で自分と同郷の留学生の研究内容に感銘を受け、本学で学ぼうと決意

- ・写真を使用した母国の紹介
- ・デートで食事代を支払う場面など日本と母国との文化の違い
- ・本学でサンスクリット語習得に努めた結果、他言語や母国語まで上達
- ・外部団体主催の「外国人による日本語弁論大会」出場談<本誌14ページに詳細を記載>

日本人学生からは、海外留学・旅行体験談や、留学経験はなくても自分が考える国際観などを率直に語ってもらいました。

出席者は、発表者の話に熱心に耳を傾け、時には発表者のジョー

クに大笑いしつつ、日本文化と外国文化について再考しました。

第2部は、大学近隣の中華料理店「鳳舞」にて懇親会を開催し、参加者同士、親睦を深めました。

(学生課)



第1部の様子 写真で母国を紹介

## 高校生インターンシップ研修の受け入れ

2005年11月29日(火)～11月30日(水)、京都市立伏見工業高等学校の生徒2名がインターンシップ(就業体験)のため、本学を訪れました。一定期間企業活動を体験するインターンシップは、実務体験と教育研究の融合により、就業意識を高め、学習意欲の喚起、柔軟性のある人材育成などを目的として

実施されています。本学では2年生の金才仁さん、原田亜理沙さんを受け入れました。企画室での事務業務、写真撮影等の業務に励んだふたりは「先生や職員の方々が社会に出てから使えるマナーを教えてください、成長できたように感じます」、「写真撮影など外に出ることも多く、とても楽しかったで

す」と感想を述べていました。

(企画室)



学食取材の写真撮影



## 学生選書公開！

2005年秋にスタートしました「学生選書プロジェクト」による選定図書を、図書館1F閲覧室に



学生選書スタッフ 後列右から2人目が筆者

て公開中です。館外貸出も可能。春はどうぞ図書館へ。

(図書・博物館課)

### スタッフ学生のメッセージ

大学の図書館＝専門書ばかりというイメージを改めたい、学生にとって本を身近な存在にしたい。そう思ってこのプロジェクトに参加しました。音楽をかける、コーヒーを飲んで一服する。そういう感

覚で本を読んでほしい。そして、いろんなジャンルの本を知ってほしいと思ったので、小説のほかに写真集や画集を選びました。図書館が「ああ、こういう本もあるんだ」「もっと面白い本があるよ」と、そんな風に本について話すことのできる空間となれば良いと思っています。

文学部 史学科

第3学年 奥田育実

## 東北師範大学と「学部学生教育に関する共同学位授与プログラム実施協定」を締結

かねてより、学術交流協定校の東北師範大学（中国吉林省長春）と本学とのあいだで協議を重ねてきた共同学位授与プログラムが合意に至り、今般、協定を締結いたしました。

この「学部学生教育に関する共同学位授与プログラム実施協定」は、東北師範大学で第2学年を修了し、所定の単位を修得した東北師範大学の学生を本学の文学部第3学年に推薦編入学で受入れるプログラムで、双方の大学が相手側

大学の取得単位を認定することにより、本学で第4学年を卒業すると同時に、大谷大学からの学位と東北師範大学からの学位が両方授与されるものです。実施は2007年4月からで、本学では初めて学部に留学生を受入れることとなります。当面は、東北師範大学からの受入れのみですが、将来的には本学の学生が東北師範大学の第3学年に編入学し、両大学の学位を取得できるよう諸条件を整えて行く計画です。また、今後このプログ

ラムは、他の学術交流協定校とのあいだでも実施に向け協議を行う予定で、キャンパスで留学生と交流する機会も増えていくことでしょう。（教育研究支援課）

## 京都府教育委員会と人的・知的資源交流の包括協定締結

本学と京都府教育委員会とは、去る2月22日、京都府庁教育委員室において、京都府教育委員会から田原博明教育長、本学から木村宣彰学長が出席し、人的・知的資源の交流における包括協定締結の調印式を行いました。

今回の協定締結は、教育の一層の充実を目指して相互の人的・知的資源の交流、活用を図り、双方

の教育効果を高めていくことを目的にしています。

今後は、児童生徒や大学生への多様な学習機会の提供、大学生による児童生徒の学校教育活動への支援協力、教員間の交流等に取り組んでいく予定です。なお、2006年1月26日には、京都市教育委員会との間にも、同様の協定を締結しています。（教務部）



木村宣彰学長(左)と田原博明教育長(右)



## 「京都・宗教系大学院連合」発足 ー大学院の単位互換実施ー

京都・宗教系大学院連合（K-GURS）は、2005年7月に京都を中心とした宗教系大学の大学院が、それぞれの宗教や宗派の特色を生かした教育プログラムを展開し、次世代の宗教研究者、宗教指導者、宗教に関するプロフェSSIONナルとなる人材育成を行うとともに、研究上の相互交流を図ることを目的として設立されました。

2006年度から加盟校間の協定に基づき単位互換制度を実施します。仏教系大学院の学生が、ユダヤ教・キリスト教・イスラームを学べるのは得がたい経験となり、ユダヤ教・キリスト教・イスラームを専攻する学生が、仏教をはじめとする日本の伝統宗教を学ぶことに関しても、同様に学習インセンティブを高めることとなります。

加盟校は、以下の7つの大学院及び大学です。（教務部）

- 大谷大学大学院 文学研究科
- 高野山大学大学院 文学研究科
- 種智院大学 仏教学部
- 同志社大学大学院 神学研究科
- 花園大学大学院 文学研究科
- 佛教大学大学院 文学研究科
- 龍谷大学大学院 文学研究科

## 短期大学卒業生に短期大学士の学位を授与

2005年10月1日から学校教育法の一部が改正され、2006年3月17日に卒業を迎えた本学卒業生に対しても「短期大学士」の「学位」が授与されました。これまで短期大学卒業生に対しては「準学士」の称号が付与されていました。しかし、今回の制度改正により、短期大学卒業生の位置付けが大きく変わり、大学教育の課程を修了した知識・能力の証明として、卒業

時に「短期大学士」の「学位」、そして「学位記」が授与されることとなりました。この「短期大学士」の創設により、卒業生が海外の大学に留学する場合や外国人留学生の帰国後の就職など「短期大学卒」の学歴について適切な評価を得やすくなるなどのメリットがあります。なお、従前の準学士の称号は、短期大学士の学位とみなされますが、2005年9月30日以前

の短期大学卒業生に、改めて学位が与えられるわけではありません。（教務部）



卒業を迎えた短期大学卒業生

## 幼児教育科が幼児教育保育科としてスタート

2006年4月以降に入学する学生から、幼児教育科は幼児教育保育科と名称を変更します。第2学年は従来のままの幼児教育科です。今年は、移行期で第1学年と第2学年で学科名が異なることとなります。名称だけではなく定員も変わります。今まで70名の定員でしたが、4月からは30名増えて100名となります。いま乳幼児をとりまくいろいろな問題が増加しており、優れた保育士が必要とされて

います。そういう社会の要望に応える意味でも定員を増やすことになりました。

幼児教育保育科では、幼稚園免許と保育士資格の両方が取得できます。学科名に「保育」の語があることで、はじめて学科名を見た人にも保育士資格が取れることが明確になりました。今後も時代の流れを見極めて、最も適した形をとることが必要であり、学科名の変更を機に、スタッフ一同さら

に充実した教育をめざしていくつもりですので、よろしくご理解ください。

（幼児教育保育科）

2006年度から短期大学部入学定員数が下記の通りとなりました。

- ・仏教科 50名（変更なし）
- ・文化学科 100名から70名に変更
- ・幼児教育保育科 70名から100名に変更

## 「館内禁煙」スタート

4月1日より、キャンパス内は「館内禁煙」になります。

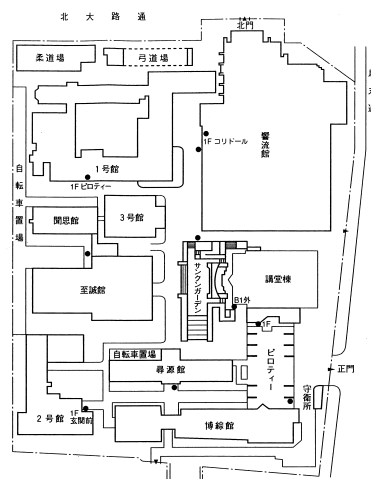
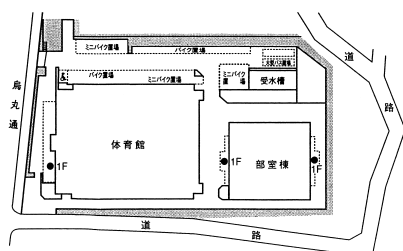
「健康増進法」の施行に伴う受動喫煙防止、防火、マナー向上の面から、本学においてはこれまで

- ①分煙のための換気扇設置
  - ②歩きタバコ禁止の看板設置
  - ③タバコの自動販売機撤去
  - ④保健室による学内掲示やタバコ依存度チェック
  - ⑤マナーキャンペーン
- などの取組みを行ってきました。

この度の「館内禁煙」は、タバコを吸う人・吸わない人、全ての

人たちがより気持ちよく過ごせる環境にするために行うものです。タバコを吸う人はキャンパス内の灰皿設置場所を確認の上、指定場所で喫煙して下さい。（総務課）

〈学内喫煙指定場所〉 ●は喫煙指定場所



## 大和正克元教授が、全国保育士養成協議会から表彰を受ける

2006年3月1日(水)、本学の幼児教育科大和正克元教授が、社団法人全国保育士養成協議会から会員校教職員表彰を受けられました。この表彰は、長年にわたり保育士養成校に勤務し、保育士の養成に多大な貢献をなした教職員を表彰することにより、その業績を称え、

保育士養成事業の今後の発展に資することを目的としたものです。大和正克元教授は、1999年4月より2006年3月までの7年間、本学で子どもたちを真に理解し共に生きようとする主体的な保育者の養成に尽力くださいました。

(企画室)



大和 正克元教授

## 2名の方が博士（文学）の学位を取得

このたび、次の2名の方が、学位論文を提出され、博士（文学）の学位を取得されました。

授与式は、2006年2月13日(月)本学にて行われました。

◎小栗栖健治氏

兵庫県立歴史博物館館長補佐  
「宮座祭祀の史的研究」

◎橋本章彦氏

「毘沙門天信仰の説話学的研究  
－日本的展開の諸相－」

(教務部)



小栗栖 健治氏



橋本 章彦氏

## 課程博士の学位を授与

本学ではこのたび、博士後期課程修了者（既修了者含む）9名に、博士（文学）の学位を授与しました。学位取得者は、本明義樹（真宗学）、清水洋平（仏教学）、藤谷昌紀（仏教学）、中島小乃美（仏教学）、金明珠（仏教文化）、崔恵珍（仏教文化）、安藤弥（仏教文化）、早川智美（仏教文化）、羽塚高照（国際文化）の各氏です。

（教務部）



学位取得された方々

## 小川早也佳さん、勤労学生表彰をうける

去る3月10日（金）に京都学生支援会館において勤労学生援助会による勤労学生表彰・奨学金授与式が行われ、本学からは文学部第3学年の小川早也佳さんが表彰を受けました。

勤労学生援助会は働きながら学ぶ学生の支援団体として、1966（昭和41）年に設立された団体です。小川さんは、学費と生活費を日本学生支援機構奨学金と本人の

アルバイトの収入でまかない、家計を助けながら学生生活を送っています。課外活動にも積極的に取り組んでおり、京都文化研究会の一員として学業と課外活動を両立し、充実した学生生活を過ごしています。このたびその努力が評価され表彰状と奨学金が授与されました。

働きながら学業や課外活動などを両立させ、努力している勤労学

生の今後の活躍が期待されます。  
（学生課）



授与式風景

## 大谷大学教育後援会勤労学生表彰奨学金が贈られる



表彰式の様子

この度、教育後援会より勤労学生表彰奨学金が5名の学生に贈られました。この奨学金は、大谷大学教育後援会が学生生活支援の一環として、今年度から新たに発足させた制度です。

この制度は、家庭からの就学援助が皆無に等しく、学費や生活費のほとんどを奨学金やアルバイトにより支弁している者で、なおか

つ人物、学業共に他の学生の模範となる勤労学生に対して支給されるものです。

表彰式は、2月16日（木）午後2時より、尋源講堂にて執り行われ、佐藤亨教育後援会会長より一人ひとりに表彰状と奨学金（8万円）が贈られ、労いと励ましの言葉が述べられました。

（校友センター）

## 『文藝春秋』誌コラム執筆者紹介

本学は各種の雑誌に様々な広告を掲載しています。そのいずれもが、大学教育研究の一端を紹介するものとなっており、読者の方々から高い評価を得ています。今年

度も『文藝春秋』誌に毎月「生活の中の仏教用語」というコラムを掲載中です。本年度の執筆担当の先生方は次のとおりです。

- 木村 宣彰（仏教学）
- 沙加戸 弘（国文学）
- 中川皓三郎（真宗学）

# 「学生向け情報提供システム」に新サービス追加！

## ◆新サービス追加について◆

4月から順次、以下3つのサービスが追加されます。これまで以上に便利になった「学生向け情報提供システム」にアクセスして、快適な学生生活を送りたい！

### New! ① ◆パソコン版◆

登録にエラーがあった場合、エラー情報が表示されます。

<聴講登録確認>  
聴講登録確定前に、一人ひとりの聴講登録一覧（通年分）をエラー情報を含め閲覧できます。  
(4月下旬スタート予定)



◀「学生向け情報提供システム」トップページ▶

### ◆「学生向け情報提供システム」の主なサービス内容◆

- ・ 掲 示 板 …学生生活に必要な情報をカテゴリごとに配信します。
- ・ 授 業 情 報 …休講・補講・教室変更等の情報を時間割形式や一覧形式にて表示します。
- ・ 時間別教室状況 …教室ごとの使用状況を表示します。
- ・ 就 職 支 援 …求人検索や求人票の閲覧が可能です。

### New! ② ◆パソコン版◆

<授業概要参照>  
配布している『授業概要』の内容を本システム上でも参照できます。入学年度を選択後、各項目より検索できます。



<トップページ>



<検索画面>



<詳細画面>

### New! ③ ◆携帯電話版◆

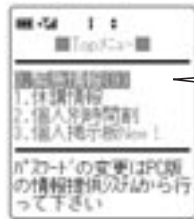
<緊急情報の一部表示>  
緊急情報で閲覧可能なものがある場合のみ、以下のように緊急情報がTOPメニューに表示されるようになります。



(<https://www1.otani.ac.jp/m/>)



◀通常のトップメニュー▶



◀緊急情報がある場合のトップメニュー▶

例えば、台風による休講情報や災害支援などの情報が、メニューの0番として追加されます。カッコ内の数字は件数を表わします。

### ◆利用方法◆

大谷大学ホームページ (<http://www.otani.ac.jp/>) から「学生向け情報提供システム」ボタンを選択し、ログイン画面でIDとパスワードを入力して下さい。携帯電話版は、上記アドレス (QRコード下) を入力後、IDとパスワード (パソコン版と同じ) を入力して下さい (「SSL対応機種」である必要があります)。詳細については、本システムや各種広報物にて確認して下さい。



# 国際交流トピックス

一度は海外で学んでみませんか？

2006年度

## 国際交流科目〈海外研修〉のお知らせ

教務部

今年度の国際交流科目を次の通り開講します。履修希望者は『履修要項』『授業概要』を読んだうえで、4月のオリエンテーション期間に開催される〔国際交流科目（海外語学・文化研修）説明会〕に必ず出席し、予備登録をして下さい。履修希望者多数の場合は選考になります。なお、国際情勢によっては、皆さんの安全確保のため中止にすることや、現地事情により日程他を変更することもありますので、留意してください。

### 海外語学研修

#### 短期中国語研修

##### 中国 首都師範大学短期中国語研修〔中国文化事情・実践中国語2〕

首都師範大学は中国・北京にあり、市の中心部西北に位置しています。生活に便利な場所で、近くには大きな公園もあり市民の憩いの場となっています。そこに4週間滞在し、語学研修を受けます。

研修内容は、午前中はネイティブの先生による授業で、会話・閲読・太極拳などが予定されています。先生は中国語のみで授業をされますので、最初は皆さん戸惑うかもしれませんが、研修を終える頃にはヒアリングの力が身に付い

たと実感できるでしょう。

午後は基本的に自由時間で、自習したり、買い物に出かけたり、また市内の観光名所をめぐっても良いでしょう。週末には郊外へ足を伸ばし、万里の長城・明の十三陵・北京原人遺跡などの世界遺産を見学に行く予定です。さらに、歴代皇帝の離宮がある承德への小旅行も計画されています。楽しく有意義な4週間を過ごしましょう。

現地研修 8月6日(日)  
～9月3日(日)予定  
定員 30名  
費用 23万円予定  
滞在 大学寮



修了式にて

#### 短期英語研修

##### 英国 キール大学短期英語研修〔イギリス文化研究・実践英語〕

キール大学はイギリス中西部の自然環境に恵まれた広大なキャンパスを持つ大学です。研修には、現地教員による英語及びイギリス文化を学ぶ授業の他に、陶磁器で有名なウェッジウッド見学やサイクリング、週末にはチェスター、リバプール、オックスフォード、ストラットフォード・アポン・エイボンへの日帰り旅行などが組み

込まれており、イギリスを思う存分体験することができます。

キール大学での研修終了後は、ロンドンを観光して帰国します。

現地研修 8月7日(月)  
～8月31日(水)予定  
定員 25名  
費用 52万円予定  
滞在 大学寮、ホテル



ロンドンのトラファルガー広場にて

## 短期韓国語研修

### 韓国 東西大学校短期韓国語研修〔韓国文化研究・実践韓国語〕

プサンの東西大学校で韓国語を学び、土・日曜日は気のあった友人とプサン市内を自由に歩いて見聞を広める生活を送った後、旅に出ます。新羅・百済の古都をはじ

め、世界遺産の海印寺や華城等で異文化体験をしながら文化について考えてみましょう。

現地研修 8月2日(水)～  
8月28日(月)予定

定員 30名  
費用 25万円予定  
滞在 大学寮、ホテル

## 海外文化研修

### インド仏教遺跡研修〔インドの宗教と文化〕

仏教が誕生したインドの大地に足を踏み入れ、インドの宗教や文化に触れることを目的とした研修です。釈尊誕生の地ルンビニー、成道の地ブッダガヤー、初転法輪の地サールナート、入滅の地クシーナガラという「仏教の四大聖地」を訪れるのが中心です。また、祇園精舎、王舎城などの仏教遺跡、さらには、ガンジス河のガートで知られる聖地ベナレス、世界遺産タージ・マハル廟などを訪れます。

前期に事前講義を受講したうえで、研修旅行に参加して頂くこととなります。インドの熱気を肌で

感じ、インド料理を食べ、インド音楽を聴き、インドの人たちと接しながら、「仏教の聖地」とは我々にとってどのような意味を持つのか共に考えたいと思います。

現地研修 1班 8月27日(日)  
～9月10日(日)予定

2班 9月2日(土)  
～9月16日(土)予定

定員 各班40名(うち科目  
等履修生2名、単位互  
換生5名)

費用 28万円予定  
滞在 ホテル



靈鷲山での勤行

### ヨーロッパ文化研修<ドイツ>〔ヨーロッパの宗教と文化(ドイツ)〕

ドイツ語文化圏に焦点をあてて、その風土・歴史・言語・宗教・芸術・社会などにさまざまな角度から直接かつ具体的に触れることを目的とした研修です。この体験学習を通して自分の精神世界をより豊かに広げてください。今年度はドイツを中心に、世界遺産

を初めとする文化的主要都市をめぐる予定です。

現地研修 8月31日(木)  
～9月13日(水)予定

定員 30名  
費用 33万円予定  
滞在 ホテル



トーマス・マンの愛した  
リュベックのホルステン門

## 学 生 課

### 自転車・バイクによる通学について

○通学に自転車やバイクを使用する人は以下の事に注意してください。なお自家用車による通学は禁止されています。

バイク等は体育館北側のバイク置き場に、自転車はキャンパス西側の指定された自転車置き場に駐輪してください。

○自転車・バイクを学内に駐輪するためには登録シールの貼り付けが必要です。登録シールは入学時に学生証と同時に配布していません。登録シールは卒業まで使用します。紛失した場合は、学生課まで申し出てください。登録シールが貼り付けられていない自転車・

バイクは入構を断る場合があります。

○自転車・バイクは通学のみで使用し、大学に置いたままにしないでください。長期間放置してある自転車・バイクは処分します。

### 不当請求・悪質商法に注意

近年、悪質な物品販売や勧誘によるトラブルが多発していますが、最近、特に不当請求による被害が急増しています。不当請求には様々な手口があり、非常に巧妙です。ダイレクトメールやEメールにより、身に覚えのない請求を受けて困っているとの相談が、実際に大学にも寄せられています。また、悪質商法により、万一、契約してしまった場合でも一定期間であれば解約できるクーリング・オフ制度があります。下記の表は、不当請求や悪質商法の一例です。万一、被害を受けた場合は、すみやかに学生課または市民生活センター等に相談してください。

#### 《不当請求の例》

名称	内容	対処方法
情報提供サイト利用料の不当請求	①ダイレクトメールによる身に覚えのない不当請求。通信会社からの委託業者と偽り、架空の請求を行う。 ②勧誘メールにうっかりアクセスしてしまい、アダルトサイトの登録料として不当請求される。比較的支払い可能な範囲の金額が請求される。	◎身に覚えのない請求は無視する。 ◎名前や住所などの個人情報は一切教えない。(自ら問い合わせしない。) ◎支払いの出来る範囲の金額だからといって、請求金額を振り込まない。(さらに高額な金額を請求されます。) ◎アダルト・出会い系などのサイト利用料を債権回収業者が取り立てることは禁止されています。 ◎ハガキやメールは保存しておくこと。

#### 《悪質商法の例》

名称	内容
キャッチセールス商法	「肌が荒れている」などと声を掛け、エステや化粧品を強引に契約・購入させられる。
アポイントメント商法	「あなた選ばれました」などと電話で呼び出され、会員権などを契約させられる。
自己啓発(性格改造)商法	「新しい自分を発見しませんか」などとセミナーに誘い、高額な講座契約をさせられる。
騙り(かたり)商法	大学や大学の担当者(偽名)と偽って、教材や名簿などの購入を強要される。
マルチ商法	うまい話で友人や知人を勧誘して販売組織を拡大させていく商法。ネズミ算式に会員を増やすシステムは、やがて行き詰まることになり、紹介しやすい身近な友人などを販売の対象にするため、人間関係を悪化させることになる。

#### 《クーリング・オフ制度》

訪問販売で購入契約した場合「訪問販売法」で指定された商品やサービスについて、8日以内(マルチ商法では20日以内)に申し込みの撤回または契約の解除通知をすれば、契約を破棄することができる制度です。契約解除の通知は必ず書面(内容証明郵便か少なくとも配達記録郵便。下記参照)でなければなりません。また、クーリング・オフができない場合もありますので、詳しくは学生課または市民生活センターにお尋ねください。

#### 《内容証明郵便物の書き方例》

契約解除通知  
左記の契約は解除します。

一 契約年月日  
二 商品名  
三 契約金額  
四 締結場所  
なお、支払額の〇〇〇〇円を返金し商品を引き取ってください。

〇年〇月〇日

所在地  
〇〇販売株式会社  
代表取締役〇〇〇殿

住所  
氏名

⑩

- 内容証明郵便の用紙は、文具店で販売しています。
- 3枚作成して、郵便局(集配局)の窓口へ。
- 印鑑も忘れずに。

#### 《配達記録郵便(はがき)の書き方例》

郵便はがき

〇  
〇  
〇  
〇  
〇

株式会社御中

申込(契約)年月日  
販売会社名  
商品名及び金額  
担当者名  
右記日付の申込を撤回(又は契約を解除)します。

〇年〇月〇日

住所  
氏名

【おもて】 【うら】

- はがきの内容をコピーし、配達記録郵便の受領書といっしょに保管しましょう。

京都市市民生活センター  
〒604-8186

京都市中京区烏丸御池東南角  
アーバネックス御池ビル  
西館4階

☎(075) 256-0800

URL: <http://www.city.kyoto.jp/bunshi/soudan/index.html>

相談受付時間

午前9時～正午

午後1時～午後4時

休館日

土曜日・日曜日・祝日

年末・年始

## 盗難に注意

学年初めは何かと慌ただしく、ついうっかりとしてカバンなどを置いて席を離れることがありますか。

毎年、大切なカバンや貴重品の盗難にあうことがよく起こります。特に、食堂・図書館・教室など混雑する所では注意してください。

自分の持ち物はしっかりと管理しましょう。万一、学内で盗難にあった場合、すみやかに学生課へ届けるとともに、キャッシュカード・クレジットカード・携帯電話などはすぐに取引停止の手続きを行い、警察へも届けてください。

また、大学近辺の路上で、自転

車に乗っていて自転車の前かごからカバンを盗られるという引ったくり事件が多発しています。かごに防犯ネットを被せたり、カバンを前かごに固定するなどして防犯対策を心がけてください。

## 学内・通学中などにケガをしたら

本学の全学生は「学生教育研究災害傷害保険」に加入しています。この保険は、正課授業や課外活動中（試合や合宿を含む）および通学中に負傷し、定められた日数（正課授業で4日、通学中で7日、課外活動で14日）以上にわたり治療を要した場合に保険金が支払わ

れます。またキャンパス内での休憩時間中の事故や講義に行く途中に階段を踏み外して捻挫した場合、大学行事に参加していて負傷した場合なども対象となります。

この保険は事故発生から30日以内に大学から事故通知書類を提出する必要があります。事故が発生

した場合は、直ちに保健室へ届け出てください。また、授業中のケガは、授業担当教員に必ず報告してください。

詳しい内容のパンフレットは保健室に置いています。

## 定期健康診断の実施について

オリエンテーション期間中、4月6日(木)・7日(金)に定期健康診断を実施します。詳細については保健室掲示板、学生課掲示板および受診案内で確認し、指定された日時に必ず全員受診してください。

健康診断は受診するだけでなく、後のフォローが大切です。受診後、再検査が必要な人は保健室

および学生課の掲示板で連絡しますので、すみやかに保健室に来て下さい。また、教育実習や諸資格取得希望者、就職活動をする学生は、活動時に「健康診断証明書」が必要となります。証明書は健康診断を受けないと発行できませんので必ず受診してください。

## 校医による健康相談

博綜館1階に保健室があります。保健室に保健師が常勤しています。また、校医による健康相談を毎週水曜日10:30~12:30、婦人科校医による健康相談を行っています。婦人科健康相談の日時は、随時、保健室の掲示板を確認してください。

## 学生相談室

博綜館1階の学生相談室では、在学生の悩みや不安の相談に応じています。学業に対する不安、人間関係にまつわる不安、将来の進路に関する不安などひとりで悩まずに、学生相談室のドアをノックしてください。学生相談室ではカウンセラーがあなたの来室を待っています。

利用の方法は直接来室するか、または直通電話（075-411-8121）を利用して下さい。なお、相談内容は厳密に守秘されます。

また、神経科校医による医療相談を行っています。他人の視線が気になる、イライラが続いている、拒食・過食を繰り返しているなどで困っている方は、毎月第2・第

4水曜日午後（1時~4時）に学生相談室に相談してください。



# 教 務 部

## 聴講登録について

文学部・短期大学部・大学院、全学年ともに4月に前期・後期・集中・通年を含めて1年間の全科目を一括登録します。手続きの期日を確認し、聴講登録をしてください。詳細については『履修要項』を参照してください。

4 月	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3	4	5	6	7	8
			オリエンテーション期間				
			抽選期間				
	9	10 前期 授業開始	11	12	13	14	15
					*1		
16	17	18	19	20	21	22	
	*1						
23	24	25	26	27	28	29	
30							

**入学式、登録関係書類・履修単位通知書配布日** 4月4日(火)  
学生証を持参し、書類を受け取ってください。

**オリエンテーション期間** 4月4日(火)～8日(土)  
各種の履修や諸課程に関する説明会が行われます。該当の説明会には必ず出席し、分からない点はこの期間中に確認してください。

**抽選期間** 4月4日(火)～6日(木)  
一部の受講生数制限のある科目について抽選を実施します。希望する科目が該当するか確認をし、選択用紙を提出してください。

**前期授業開始** 4月10日(月)  
各自時間割を作成し、第1回目の授業から出席してください。

**\*1**  
**聴講登録票提出期間** 4月13日(木)～17日(月) (土・日を除く)  
(受付時間…9:00～16:30 提出場所…至誠館1階教務部前)  
上記の期間に聴講登録票を提出してください。  
※提出後の追加・変更はできません。  
※コンピュータ処理上、この提出期間を過ぎると登録ができなくなりますので注意してください。

5 月	日	月	火	水	木	金	土
		1 臨時休業日	2 臨時休業日	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
		*2					
			*3				
	14	15	16	17	18	19	20 補 講 日
	21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31				

**\*2**  
**聴講登録確認票配布日** 5月8日(月)  
(配布時間…10:00～16:30 配布場所…講堂棟1階ホワイエ)  
1. 聴講登録確認票を受け取り、下記の点を確認してください。

- ① 卒業・修了、進級見込みについて合格になっているか。
- ② 登録しようとした科目が正しく登録されているか。
- ③ 誤った科目を登録していないか。
- ④ 履修条件に合わない科目を登録し、エラーコメントが出ているか。
- ⑤ 登録単位数制限オーバーになっていないか。

2. その他、エラーコメントの出ないミス(科目番号やクラス違いなど)についても各自で確認してください。

3. 確認後、修正の必要がない場合は、各自、聴講登録確認票を1年間保管してください。

**\*3**  
**登録修正期間** 5月8日(月)～9日(火)  
(受付時間…9:00～17:00 受付場所…教務部)

1. 登録の修正が必要な場合は、この期間中に教務部へ申し出て手続きをしてください。(この期間を過ぎると修正はできません。)

2. 登録ミスをそのままにしておくと、その科目の受講資格や定期試験の受験資格を失います。必ず修正してください。

3. 登録単位数制限オーバーのまま修正をしなかった場合、機械的に科目が選択され、超過分が削除されます。

4. 登録修正後の確認票の配布については、修正会場の掲示で日時等の詳細を確認してください。

## 財 務 課

### 2006年度 前期学生納付金（学費）の納入について

納入期限は4月20日(木)―締切日厳守―です。

前期学生納付金の納入期限は4月20日(木)〈銀行受付日付有効・納入期日厳守〉です。

納入期限までに納入のない場合は、学則により除籍となりますので注意してください。振込依頼書は、保証人宛に3月31日に大学より発送しています。

4月7日頃になっても振込依頼書が届かない場合、紛失、破損した場合には再発行いたしますので、財務課まで申し出てください。

事情により期限内納入が困難と予測される場合には、学生課にて学費延納の手続きを4月20日(木)までに行ってください。学費延納手

続きには、「学費延納許可願（所定用紙）」および学費負担者の所得証明書（納税証明書・源泉徴収票等）が必要です。

後期学生納付金の納入期限は10月2日(月)です。後期学生納付金の振込依頼書については、8月31日に大学より発送いたします。

2006年度前期学生納付金一覧		学 費		その他の費用			合 計 額
		授 業 料	施 設 費	大谷学会費	学生会費	教育後援会費	
文 学 部	真宗、仏教、哲、社会、史、文、国際文化学科	397,500	100,000	1,000	2,500	15,000	516,000
	人文情報学科	397,500	175,000	1,000	2,500	15,000	591,000
大 学 院	修士・博士後期課程 (2005年度以前入学生)	240,000	60,000	1,000		15,000	316,000
	修士・博士後期課程 (2006年度以降入学生)	240,000	100,000	1,000		15,000	356,000
短期大学部	仏教科・文化学科	397,500	100,000	1,000	2,500	15,000	516,000
	幼児教育科・幼児教育保育科	397,500	110,000	1,000	2,500	15,000	526,000

(幼児教育保育科は2006年度入学者から適用)

## 校友センター

### 2006年度 父母兄弟懇談会開催一覧

名称	開催日	開催地	会 場
東北地区父母兄弟懇談会	6月17日(土)	盛岡市	ホテルメトロポリタン盛岡
関東地区父母兄弟懇談会	6月18日(日)	東京都中央区	八重洲富士屋ホテル
近畿地区父母兄弟懇談会	7月9日(日)	福知山市	サンプラザ万助
信越地区父母兄弟懇談会	7月15日(土)	長野市	ホテルメトロポリタン長野
	7月16日(日)	新潟市	新潟ワシントンホテル
全国父母兄弟懇談会	9月30日(土)	京都市	大谷大学
福井地区父母兄弟懇談会	12月9日(土)	福井市	福井ワシントンホテル

## 図 書 館

### (1) 図書館の利用について

大谷大学図書館には約75万冊(2006年4月現在)の資料が所蔵されています。論文やレポートの作成、自習などに、ぜひ図書館を活用してください。また、図書館では次のようなサービスも提供しています。

1. 視聴覚資料(衛星放送やDVD、CDなど)で、外国語の学習や、授業の理解を深めることができます。(1F閲覧室)
2. ノートパソコンの貸出をしています。(2Fカウンター)
3. 学習・研究を支援するため、皆さんからの相談や質問に対して、情報の提供や情報源をアドバイスする「レファレンス・サービス」を2Fカウンターで行なっています。「配架場所がわからない」、「ど

な本があるのかわからない」など図書館や図書資料に関するあらゆる相談や質問を受け付けています。「どこで聞けばよいのかわからない」場合は、近くのカウンターに申し出てください。

### (2) 延滞に伴う貸出・予約停止の処置について

図書館では、利用者の便をはかるために、利用ルールを図書館規程として定めています。

本館では、2006年4月1日から、延滞(返却期限を過ぎても未返却のことをいう)に伴う罰則の内容を変更し、返却期限日から超過した日数と同日数の間、貸出・予約停止することといたしました。

返却が遅れることにより他の利用者の不利益となる場合があります。

す。図書・資料は利用者共有の財産という自覚をもってご利用ください。

### (3) 財団法人大学コンソーシアム京都共通閲覧システムについて

大学コンソーシアム京都の図書館共通閲覧システムが発足しました。身分証(学生証・教職員証)などの提示のみで、参加大学の図書館を利用することが可能です。論文の作成など有効に利用してください。なお、参加大学図書館によって利用条件(受付時間やサービス内容など)が異なりますので、事前にホームページで確認してください。

<http://www.consortium.or.jp/>

## 博 物 館

### 大谷大学博物館2006年度開館予定

春季企画展 「大谷大学のあゆみ 赤レンガの学舎」  
4月4日(水)～4月22日(土)

夏季企画展 「仏教の歴史とアジアの文化V」  
5月23日(火)～8月6日(日)

秋季企画展 「仏教の歴史とアジアの文化VI」  
9月12日(火)～9月30日(土)

特別展 「鈴木大拙没後四十年記念展 大拙 その人と学問」(仮)  
10月10日(火)～11月28日(火)

冬季企画展 「京都を学ぶ」  
12月5日(火)～12月23日(土・祝)

企画展、特別展とも原則として月曜日・日曜日・祝日は休館ですが、場合によっては開館することもあります。日程等詳細につきましては、大学HPをご覧ください。

## 第1学年からのサービス紹介 ～キャリア形成を考える～

～資格取得をめざそう～

### ◎秘書技能検定対応

#### ビジネスマナー講習（2級・準1級）

社会人となってから必要とされるビジネスマナーを、基本から応用まで幅広く学びます。

注：準1級は「ビジネスマナー講習2級を受講済みの方」もしくは「すでに秘書技能検定2級を取得している方」を対象とします。

\* 次回秘書技能検定試験は6月25日実施（予定）です（要別途申込）。

#### 秘書技能検定対応 ビジネスマナー講習（2級）

日程		時間	定員	受講料	テキスト	受付期間
5月	16火、19金、23火、26金、30火	17:50~19:50	70	6,000	学内書店にて購入	4/10月~ 4/21金 (~17:00)
6月	2金、6火、9金、13火					
6月	16金、20火					

#### 秘書技能検定対応 ビジネスマナー講習（準1級）

日程		時間	定員	受講料	テキスト	受付期間
5月	10水、12金、17火、19金、31火	17:50~20:00	15	15,000	学内書店にて購入	4/10月~ 4/21金 (~17:00)
6月	7火、14水、16金、21火、28水					
7月	4火、11火、18火					

### ◎TOEICレベルアップ講習（450点コース）

企業が注目する英語能力テストのTOEIC、今回は450点の取得を目標としてヒアリングを中心とした対策講習を開講します。

<受講レベル>

○英検3級取得済み

○海外旅行で、ホテルやショッピングで簡単な用件が伝えられる

○比較的ゆっくりと簡単な表現で自分の意志を会話で伝えることができる

#### TOEICレベルアップ講習（450点コース）

日程		時間	定員	受講料	テキスト	受付期間
5月	8月、15月、22月、27日、29月	18:00~20:00	20	15,000	学内書店にて購入	4/10月~ 4/21金 (~17:00)
6月	5月、12月、17日、19月、26月					
7月	3月、10月、15日、17月	10:00~15:00 (土曜日は)				

### ◎マイクロソフト オフィス スペシャリスト対策講習（スペシャリストレベル）

仕事をする上でもっとも使用されているWord（ワープロソフト）・Excel（表計算ソフト）の使用方法をマスターします。

\* 今回開講のスペシャリストレベルは、初級を対象とした内容です。本年度より、エキスパートレベル（上級）を開講いたします（開講時期：8月下旬、2007年2月上旬~中旬。計2回）。

\* マイクロソフト オフィス スペシャリスト検定試験も受験できます（要別途申込）。

#### マイクロソフト オフィス スペシャリスト対策講習（スペシャリストレベル）

##### ●第1回（火曜日コース）

日程		時間	定員	受講料	テキスト	受付期間
4月	18火、25火	16:10~19:20	30	5,000	学内書店にて購入	4/10月~ 4/14金 (~17:00)
5月	9火、16火、23火、30火					
6月	6火、13火、20火、27火					
7月	4火、11火					

##### ●第2回（金曜日コース）

日程		時間	定員	受講料	テキスト	受付期間
4月	21金、28金	16:10~19:20	30	5,000	学内書店にて購入	4/10月~ 4/14金 (~17:00)
5月	12金、19金、26金					
6月	2金、9金、16金、23金、30金					
7月	7金、14金					

### ◎初級システムアドミニストレータ試験対策講習

ここ数年、急速に普及したコンピュータに対応するために設けられた一般ユーザを対象とした試験です。

生産知識やパソコンの習熟度を示す客観的な尺度と認識され、企業でも積極的に受験を推奨しています。

\* 秋期試験は10月15日実施（予定）です（要別途申込）。

#### 初級システムアドミニストレータ試験対策講習

日程		時間	定員	受講料	テキスト	受付期間
5月	13日、27日	10:00~14:00 (9/8は 10:00~16:10)	30	25,000	受講料を含む (講習で配布)	4/10月~ 4/21金 (~17:00)
6月	10日、17日、25日					
7月	2日、15日					
8月	2火、3水、7月、8火					
9月	1金、4月、5火、6水 7木、8金、19火、30日					
10月	7日、14日					

～難関試験に早期から備えよう～

### ◎公務員受験特別講習 直前講座

公務員希望者を対象にした受験対策講習を開講します。

今回の講習は、一般知識（政治・経済）・一般知能（数的推理・判断推理・資料解釈・空間把握）対策となり、直前に控えた公務員試験に向けて、総仕上げの講習となります。受講学年・対象は問いません。

#### 公務員受験特別講習（直前講座）

日程		時間	定員	受講料	テキスト	受付期間
4月	20木、25火、27木	17:50~19:20	50	8,000	受講料を含む (講習で配布)	4/10月~ 4/14金 (~17:00)
5月	9火、11木、16火、18木 23火、25木、30火					
6月	1木、6火、8木、13火、15木					

※日程、時間、受講料等については予定です。詳細は、実施要項や掲示板をご覧ください。



## 教職支援センター

4月より教職支援室は「教職支援センター」に名称を変更し、教職を目指す皆さんの支援をより充実させていきます。教職経験豊かなアドバイザーが在室していますので、教員採用試験に備えての受験対策や用意、教員として持つべき心構えや一般常識(服装や頭髪、マナー、気配り等)、学習指導案の書き方や授業の進め方、生徒と

の接し方等についての的確なアドバイス、皆さんにとって初体験である教育実習等についての相談も気軽にできます(希望者は模擬授業の指導も受けられます)。

また、採用試験対策として「教員受験特別講習」「教員希望者ガイダンス(先輩の体験談を聞く)」等も実施する予定です。さらに「教職支援センターだより」を定

期的に発行し、最新採用情報の提供・過年度の採用試験分析・教員になるためのチェックポイントなどを情報提供していきます。

教職を志す皆さんが準備を始めるのは、第1学年からでも早すぎるということはありません。いつでも遠慮なく来室し、大いに利用してください。

### ●開室時間 9:00~17:00(月曜日~金曜日)

教職アドバイザーは、以下の時間に在室し個別相談に応じています。気軽に訪ねてください。

曜日	在室時間
月曜日	12時00分~16時00分
火曜日	13時00分~17時00分
水曜日	—————
木曜日	13時00分~17時00分
金曜日	13時00分~17時00分

### ●場 所 至誠館2階

### ●電話&FAX 075-411-8476



# 谷大エリア散策

## 第23回 綱道さん（手打ちうどん・そばきりの店）

烏丸北大路から東へ一筋目上の手打ち麺の店、綱道さんのご主人・河合祝男さんにお話を伺いました。



ご主人・河合 祝男さん

—お店はいつ頃からですか

もともと東本願寺の側に店がありまして、10年ほどやっていました。1985年にここへ移ってきましたから、延べ30年になりますか。大谷大学の近くに来たのは偶然ですが、前の店の時代から顔なじみの先生もたくさんおられます。

—「綱道」という店名の由来は

出雲蕎麦と讃岐うどんの店なのですが、どちらかに片寄せず、綱の縋り合わせのように、両方ともうまくいくようにとの思いからです。

—お店の看板にはうどんではなく「うどん」とありますね

本当はうどん、そばではなくて「うどん」「そばきり」が正しい名称なのです。漢字では饅飩と書きます。店のパンフレットを見て下さい。これは安藤広重の版画ですが、描かれている看板には「そばきり、うどん」の文字があるでしょう。江戸時代は「うどん」だったのです。いつのまにか「うどん」と呼ばれる



お店のパンフレット

ようになったのですね。時代劇の看板などに「うどん」と書かれていたら時代考証の間違いですよ。

蕎麦もそうです。もともと蕎麦の実は団子やおかゆにして食べていて、麺の形状にはしていなかったのです。うどんが食べられない貧しい人々、主に関東地方で、小麦の代わりに蕎麦を挽いた粉を入れたうどんもどきが作られたのが始まりです。蕎麦切と呼ばれ、小麦が二割、蕎麦が八割の二八蕎麦でした。インフレの元禄時代になると二割の小麦も入れられなくなり、蕎麦粉100%の生蕎麦が作られるようになりました。生蕎麦から徐々に蕎麦粉の割合が少ないものが作られていったと考えられがちですが、実は逆なんです。

—麺へのこだわりをお聞かせ下さい

昔は国産の蕎麦100%でしたが、今は国産65%と外国産35%をブレンドしています。国産は栽培技術が進んでアクが薄くなっています。少しは蕎麦らしいエグみもほしいので外国産を混ぜます。国産蕎麦は価格も高く、ササニシキなどの銘柄米と変わらないくらいですよ。色が黒っぽいのは渋皮も入れているからです。よく蕎麦屋の屋号にもなっている「更科」とは蕎麦の芯の部分のことで、真っ白です。白い方が上等と考えられがちですが味は薄い。味も栄養も実と皮の間に一番多く含まれているのです。うどんは蕎麦とは逆に、65%がオーストラリア産の小麦粉で35%が北海道産です。味はオーストラリア産の方がおいしいですよ。しかし国産の方が香りが良いので三割ほど入れています。

—さまざまな食材について

麺だけでなく、他の食材も味の良さと安全性を考えて充分吟味しています。天ぷらに使うエビは天然物に限っています。玉ネギとわかめは淡路島産。レンコンと金時人参は徳島産です。さつまいもは徳島の鳴門金時。私は香川県の生まれで、子供の頃から食べていた懐かしさもあります。栗金時とも呼ばれる、ほくほくしたおいしい芋です。旬と端境期が

あるので、季節で仕入れ産地を別にする野菜もあります。かぼちゃは秋冬は北海道、夏はニュージーランドのものを使っています。つくね芋は青森産50%・栃木産30%・京都産20%です。また、同じものを使い続けているとどうしても味が落ちてくるので、常に素材を探して研究しています。天ぷらはぜひ最初にだしをつけずに一口召し上がって下さい。素材本来の味がわかりますよ。

—食材の研究はどのようにされているのですか

食材に常に興味を持ち、店先でぱっと目に付いたもの、気になったものはとにかく買って帰って調理します。ブランドにはこだわらず味本位で素材を替えていきます。以前長崎へ旅行に行ったときに食べた焼鳥がおいしかったので、すぐ市中に探しに出かけて生産者の社長と知り合い、鶏肉は長崎から仕入れるようになりました。ところが台風で鶏舎が壊れて出荷できなくなり、仕方なく半年間鶏肉は一切使いませんでした。いつも鳥南蛮を召し上がる大和正克元教授には申し訳なかったのですが、一番良い食材を手に入れ、いいものを作り、最もおいしいものを召し上がって頂きたいですから。

—BGMの笛の音が印象的です

これは藤舎名生さんという方の横笛の演奏で、1ヶ月ごとに替えています。たまたま使った横笛のCDが評判が良く、すっかりうちの名物の音になりました。

—ありがとうございました。



美味なる天ざるうどん

# 写真でふりかえる 大谷大学今昔

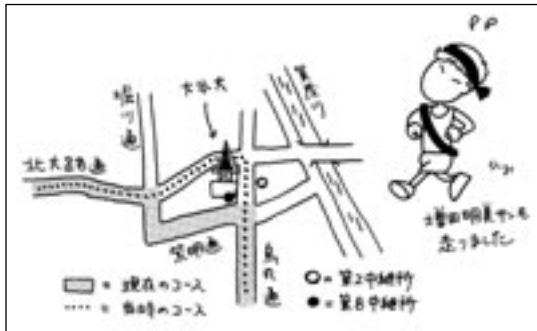


横断幕が張られた大谷大学のグラウンド

京都チーム 本番前に結団式



小池良一京都陸協副会長からユニホームを受ける  
京都の選手たち（京都市下京区の高島屋旅館で）  
「京都新聞掲載」



## 全国都道府県別対抗女子駅伝と大谷大学

佐々木 令信

全国都道府県別対抗女子駅伝は、毎年一月に京都の都大路を舞台に競われる。今年で二十四回を数えたが、京都チームが二年連続十度目の優勝を飾ったことは記憶に新しい。

そのコースは、西京極陸上競技場をスタートし、国際会館前を折り返し地点とする九区間四十二・一九五キロであるが、第二中継所と第八中継所が、現在は、鳥丸鞍馬口に置かれている。往路でいえば、第一中継所の平野神社前から西大路通を北行し、北大路通を東へ、そして堀川北大路を南に折れて、紫明通を東行し、鳥丸紫明を南に折れて、第二中継所へと至るコースとなっている。復路の第八中継所においては、最後のタスキがアンカーへと渡される場面が繰り広げられ、各チームのエースが登場するとあつて大きな盛り上がりを見せている。

しかし、現在のように紫明通を通過するコースがとられるようになったのは、昭和六十一年（一九八六）の第四回大会からであった。実は、昭和五十八年（一九八三）の第一回から昭和六十年（一九八五）の第三回までは、鳥丸北大路で折れるコースで、第二中継所と第八中継所は鳥丸北大路を下った大谷大学前であった。タスキを渡し終えた選手たちは、大谷大学でバスに乗り込み西京極競技場へと向かった。またアンカーの選手たちは、大谷大学のグラウンドで最後の調整をし、ゴールに向けて走っていった。優勝を掴んだアンカーをみてみると、第一回は増田明美（千葉）、第二回は佐々木七恵（京都）、第三回には浅井えり子（東京）が登場するなど、日本女子マラソンのスターたちが顔をそろえ、大谷大学前で最後のタスキを受けていたのである。

大谷大学と女子駅伝のつながりはそれだけではない。今年行われた第二十四回大会のスターターは山田啓三京都府知事であったが、第一回のスターターを務められた京都陸協副会長の故・小池良一は大谷大学の卒業生であった。『大谷大学々生要覧 昭和四年度』には、学部三回生の部に「北海道上川郡比布村市街地 小池良一（真室京都中学）」と載っている。小池良一は、旧大谷中学校で短距離を走り、大谷大学には、昭和二年（一九二七）に入学し、人文学科に所属するとともに十種競技で鳴らされたという。卒業論文は「唐宋時代に於ける支那と閩婆との関係」という題目で提出され、卒業後、昭和十五年（一九四〇）に光華学園陸上部発足と同時に監督に就任し、昭和四十年（一九六五）まで続けられた。その間、オリンピック代表の鳥居充子、宮下美代、南部敦子選手らの多くのアスリートを育てられ、戦後の京都女子陸上界の育ての親と讃えられた。京都チームの伝統と実力は、平成八年（一九九六）三月、小池良一が亡くなられた後も、現在にいたるまで受け継がれている。

このような大谷大学と女子駅伝とのつながりは案外知られていないのではないだろうか。再び、大谷大学前の中継所からアンカーにタスキがわたされることを夢見つつ、来年の駅伝を楽しみにしておこう。

（ささき） れいしん 教授 日本仏教史

# 研究室だより

## 総合研究室から

4月から6月の研究室の開室は以下のとおりです。

なお、開室日や開室時間の変更は、ホームページ、学内掲示板に掲載します。確認してください。

\* 6月1日は宗祖誕生会のため、13時の開室となります。

4月							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30						

5月							
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

6月							
						*1	2
							3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	

■ は響流館の休館日。  
□ は、10時開室 17時30分閉室  
■ は、9時開室 19時30分閉室

平日（黒地）は、9時開室 19時30分閉室

# 学会だより

## 大谷学会

春季公開講演会を開催します。

日時 5月25日(木) 13時から

会場 本学講堂

講師 京都大学教授 阿辻哲次

本学教授 荒牧 典俊

講演の題目等は、掲示・ポスターにてご確認ください。

## 真宗学会

5月中に真宗学会新入会員歓迎会及び総会を開催します。

4月より数回にわたり研究発表例会を開催します。

詳細は後日掲示しますので積極的に参加してください。

## 仏教学会

新入会員歓迎会 4月下旬から5月中に開催予定です。

詳細は後日掲示しますので積極的に参加してください。

## 哲学会

5月下旬に総会・論文合評会の開催を予定しています。

詳細は後日掲示します。

## 倫理学会

6月～7月上旬に公開講演会開催予定

詳細は後日掲示します。

## 大谷大学日本史の会

◎五月例会

日時：2006年5月28日(土)

14：00～

会場：響流館3階演習室4

報告者・講題については未定



## 大谷中学校・高等学校からのお知らせ

2006年度の中学入試結果と高校入試志願状況等をお知らせいたします。

### 中学入試結果

(S入試は1月14日に実施、A入試は1月15日に実施)

※募集人員120名

	SA両願者		S単願者		A単願者		合計	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
志願者数	59	43	13	4	72	63	144	110
実受験者数	58	43	13	4	69	61	140	108
合格者数	41	33	4	3	62	52	107	88
実受験倍率	1.41	1.30	3.25	1.33	1.11	1.17	1.31	1.23
合格最高点	159	171	157	148	421	452		
S合格最低点	120		140					
A合格最低点	250				280			
入学者数	37	26	1	2	25	14	63	42

### 中学入試総括

今年度大谷中学の入試は、大阪府・京都府の私学入試解禁日の1月14日と15日の2日間で、S入試とA入試を実施しました。全国的にもそうですが、京都でも少子化が顕著となりさらに同志社や立命館は、小学校を開設して小学校段階から将来の中学校・高等学校の定員確保ができるように動いていく状況となりました。我が大谷も大谷中学校を熱望する小学生が増えていくにはどうすればよいか、互いにアイデアを出し合い検討をしています。と同時に、今大谷に在籍している中学生たちが「大谷に来て良かった」と口々に言ってくれるように、教育力をさらに高めなくてはならない、と全教職員あらためて努力することを申し合わせをしています。

### 高校入試志願状況

(入試は2月10日に実施)

※募集人員-300名(バタバ、インテグラル併せて)

志願者数	2016名(男子1063名、女子953名)			
推薦・専願	190名(男子113名、女子77名)			
併願	1826名(男子951名、女子875名)			
実受験者	推薦・専願(男子112名、女子77名)			
	併願(男子860名、女子810名)			
合格者数	1812名(男子939名、女子873名)			
	バタバコース		インテグラルコース	
	推薦・専願	併願	推薦・専願	併願
	40名	806名	134名	832名

### 高校入試総括

5年連続で受験生の応募が2000名を超えましたが、私学を取り巻く状況は年々厳しくなっています。中学受験が戦国時代に突入しているのと同様に、高校受験も公立の中高6カ年一貫校や高大連携校の出現、推薦入試の導入、滋賀県でも公立高校に特色入試を導入しました。私学も立命館が滋賀県に立命館守山高校の設立など、私学にとっては大変厳しい状況となっています。生き残りをかけて時代に即応したコースやカリキュラムの開発、各科目に生徒たちが興味と関心を持ち、より深く学びたいと思う生徒が出てくるように、教育内容の展開の工夫など、より一層努力する必要があると、痛切に感じました。

## 九州大谷短期大学からのお知らせ

### オープンキャンパスは

新しい出会いのファーストステップです。

九州大谷短期大学は、演劇、放送、情報、司書、幼児教育、福祉、仏教といったユニークで多彩なカリキュラムで、学生一人ひとりの個性が輝くアットホームなキャンパスです。本学に関心を寄せるすべての方々のために、今年もオープンキャンパスを行います。学科コース別の模擬講義で大学の授業を体験していただき、在学生がキャンパスを案内しながら大学生活について説明します。個別相談コーナーでは、カリキュラムや就職、入試についてなど、本学教員が直接みなさまの質問にお答えします。事前予約は必要ありません。たくさんの方の参加をお待ちしています。

### ◆オープンキャンパス

2006年 6月18日(日)

7月16日(日)

8月6日(日)

8月19日(土)

9月10日(日)

\*いずれの日程も12時より受付開始

九州大谷短期大学広報室入試係  
833-0054 福岡県筑後市蔵数495-1  
Tel 0942-53-9900 Fax 0942-53-9901  
kouhou@kyushuotani.ac.jp  
http://www.kyushuotani.ac.jp

## 学生相談室から

はるがきた

谷口 奈青理



春が来た。山にも里にも野にも、そして大学のキャンパスにも春が来た。生きとし生けるもの皆が新しい生命に満ちる季節である。新入生にはまったく新しい生活が始まるし、在学生も新年度を迎えた。ひとはなかなか変わることができないけれども、新しい季節、新しい環境でめられるような気がしてくる。

ほんとうのことを言えば、季節はいつも新しく、わたしたちはいつでも生まれ変わることもできる。春もそのひとつに過ぎない。ニッポンの社会制度が4月始まりだから、春はそれがことさらに意識されるだけ、なのかもしれない。

しかしだからこそ、春はひとつの大きなきっかけとなりうる。季節と社会がタッグを組んで、変化を後押ししてくれるのだ。わたしたちが内なる声の呼びかけに最も耳を傾けやすい季節ということが出来るだろう。

ただし内なる声は、甘くやさしくささ

やいてくれるとは限らない。変化へのうごめきは、時にあせり、不安、迷い、悩み、とまどいと感じられるかもしれない。学生相談室ではともにその声を聞き、ともに考えていくスタッフが来室を待っている。

この春、あなたの内なる声は、あなたに何をささやくであろうか。

### 学生相談室の開室について

場 所	曜 日	相談室	学生相談員	相談日時
学生相談室 (博綜館1階)	月曜日	1 2	谷口 奈青理	10時30分～16時00分
	火曜日	1 2	佐々木 玲仁	10時30分～16時00分
	水曜日	1	宇佐 晋一 (神経科校医)	第2週・第4週 13時00分～16時00分
		2	佐賀枝 夏文	10時30分～14時00分
	木曜日	1 2	讓 西賢	10時30分～16時00分
	金曜日	1 2	久保 聡史 菊岡 千夏	10時30分～16時00分

## 出版物紹介

- ◎ 『社会福祉援助の基底—一人ひとりの“いのちの歩み”を支えるたたみ(畳)の福祉—』  
大和正克 著  
あいり出版 刊  
(2006.2) 216頁
- ◎ 『『英国議会資料』資料集 第10巻・エチオピア篇』  
(京セラ文庫)  
古川哲史 編纂・解題  
国立民族学博物館 刊  
(2006.2) 6090頁  
(CD-ROM版)
- ◎ 『楽しい中国語会話—初級—』  
李青・文楚雄・周宝玲 共著  
晃洋書房 刊  
(2006.3) 68頁
- ◎ 『楽しい中国語会話—中級—』  
(改訂版)  
李青・文楚雄・周宝玲 共著  
晃洋書房 刊  
(2006.3) 54頁
- ◎ 『社会空間の人類学—マテリアリティ・主体・モダニティー—』  
田辺繁治・西井凉子 編著  
世界思想社 刊  
(2006.3) 453頁
- ◎ 『長崎法潤博士古稀記念論集—仏教とジャイナ教—』  
小川一乗・小谷信千代・加治洋一・宮下晴輝・箕浦暁雄・兵藤一夫・一郷正道・山本和彦・ロバート・F・ローズ・吉元信行・荒牧典俊 分担執筆  
平楽寺書店 刊  
(2005.11) 860頁
- ◎ 『宗教とモダニティ』  
竹沢尚一郎 編  
田辺繁治 分担執筆  
世界思想社 刊  
(2006.3) 296頁



## 2006年度 開放セミナーのご案内

## ○声明（しょうみょう）とは何か

概要：宗派や儀式によって、ことごとくそのメロディーや順序を異にする声明を一言で話すことは大変難しい。声明は古い伝承をもっているというが、それでも絶えず変化している。その声明の歴史や現状をたずねて、日本音楽の原点の意味を考えたい。

講師：岩田宗一（大谷大学名誉教授）

日程：6月29日(木) ①はじめから「声明」と云ったか  
 7月6日(木) ②仏教音楽のお話し  
 7月13日(木) ③日本音楽とのつながり  
 7月20日(木) ④声明と宗教  
 7月27日(木) ⑤大原流声明  
 8月3日(木) ⑥ヨーロッパの宗教音楽

時間：17：50～19：20

会場：響流館3F メディアホール

受講料：6,000円（税込）

申込締切：6月22日(木) \*当日消印有効

## ○アジアに行く③モンゴルの歴史と文化ーチンギスハン即位800年を記念してー

概要：2006年は、チンギスハンによりモンゴル帝国が建国されて800年という記念すべき年です。この機会に、モンゴルの歴史・宗教・文化について学んでみませんか？

今回の講座では、まず、モンゴルの遊牧世界や宗教について、講師自身がフィールドで撮影した写真・VTRを示しながらわかりやすく解説します。続いて、モンゴル人研究者によるモンゴル相撲の歴史講義と試技、演奏者によるモンゴル音楽入門とミニコンサート、そして、食文化の歴史講義と試食会という、3つのミニイベントを通して、モンゴル文化の多面性を考察します。

講師：松川節（大谷大学助教授）ほか

日程：5月16日(火) モンゴルの遊牧世界  
 5月23日(火) チンギスハンの宗教  
 5月30日(火) モンゴル相撲の歴史と現在（試技あり）  
 6月6日(火) 草原の吟遊詩人（演奏会あり）  
 6月13日(火) 草原の食文化（試食あり）

時間：17：50～19：20

会場：響流館3F メディアホール

受講料：6,000円（税込）

申込締切：5月9日(火) \*当日消印有効

## ○男が書く女の手紙ーリチャードソンとジッドの作品からー

概要：手紙という表現形式（媒体）が文学的手法として用いられることによって、どのように機能し、かつどのような問題を引き起こすかを、18世紀のイギリス作家サミュエル・リチャードソンと、20世紀フランスの作家アンドレ・ジッドの作品をとおして、考察する。

男性作家が、ヒロインの手紙を書くことによるジェンダーの問題、一方向性を持つ手紙の書き手と読み手の意識のずれといった問題を取り上げたい。

講師：村瀬順子（大谷大学教授）／小坂美樹（大谷大学講師）

日程：5月10日(水) ①リチャードソンの書簡体小説Ⅰ

- 6月14日(水) ②リチャードソンの書簡体小説Ⅱ
- 6月28日(水) ③リチャードソンの書簡体小説Ⅲ
- 7月5日(水) ④ジッドの『狭き門』を中心にⅠ
- 7月12日(水) ⑤ジッドの『狭き門』を中心にⅡ
- 7月26日(水) ⑥ジッドの『狭き門』を中心にⅢ

時間：17：50～19：20

会場：響流館3F メディアホール

受講料：6,000円（税込）

申込締切：4月28日(金) \*当日消印有効

### ○難波の恋の物語—『冥途の飛脚』の世界に遊ぶ—

概要：劇作家近松門左衛門はその生涯に、世話物と呼ばれる浄瑠璃を24曲世に送りました。『冥途の飛脚』は、その中間に位置する名作です。文章も構成も、非常に完成度の高いものです。

特に文章は、「佐渡と越後の相の手を通ふ千鳥の淡路町」、あるいは「二十日余りに四十両使い果たして二分残る」等、人口に膾炙した名文句を多くもっています。この遊女梅川と亀屋忠兵衛の、難波の恋の物語の世界に、遊んでみたいと思います。

講師：沙加戸弘（大谷大学教授）

日程：4月27日(木) ①浄瑠璃・近松・時代・世話

5月18日(木) ②近松世話浄瑠璃の展開

5月25日(木) ③『冥途の飛脚』（1）冒頭

6月8日(木) ④『冥途の飛脚』（2）上之巻

6月15日(木) ⑤『冥途の飛脚』（3）中之巻

6月22日(木) ⑥『冥途の飛脚』（4）下之巻

時間：17：50～19：20

会場：響流館3F メディアホール

受講料：6,000円（税込）

申込締切：4月20日(木) \*当日消印有効

## 2006年度 紫明講座のご案内

### ○法然と親鸞の出会い—歎異抄に学ぶ—

概要：親鸞は、法然を「よき人」（『歎異抄』第二章）と仰ぎ、あるいは「真宗興隆の大祖」（『教行信証』の後序）と呼んで尊崇した。日本仏教は、この二人をもって大きく転回した。鈴木大拙は、この二人を一人格にみて学ぶべきことを説いておられる。この講座では、『歎異抄』をテキストに、両師の出会いと別離について学ぶ。

講師：安富信哉（大谷大学教授）

日程：5月24日(水) ①法然と親鸞の出会い—『歎異抄』第二章に学ぶ—

5月31日(水) ②法然門下の親鸞—『歎異抄』後序に学ぶ—

6月7日(水) ③法然と親鸞の別離—『歎異抄』流罪記録に学ぶ—

時間：17：50～19：20

会場：響流館3F メディアホール

受講料：3,000円（税込）

申込締切：5月17日(水) \*当日消印有効

### ○体験的アメリカ論—州立大学・日本人学校・刑務所から見た米国社会—

概要：現在、アメリカはグローバリズムの名のもとに、世界の国々に多大な影響を与えています。私たちが住む日本も、その評価はどうあれ、幕末以降アメリカの意向に様々に左右されてきました。

アメリカは「自由と平等」「機会と成功」を標榜する国ですが、「暴力と犯罪」「差別と貧困」に苦しむ国でもあります。光が当たるところには必ず影ができる、ということでしょうか。本講座では、アメリカの大学や日本人学校、刑務所に教員として勤務したときの講師の体験を中心に、できるだけアメリカ社会の多様な側面を語りしたいと思います。



講師：古川哲史（大谷大学講師）

日程：7月7日(金) ①州立大学－日本人留学生として、教員として－  
7月14日(金) ②日本人学校－日米の狭間で生きる生徒たちとの出会い－  
7月21日(金) ③刑務所－現代社会とそこに生きる人間の表象？－

時間：17：50～19：20

会場：響流館3F メディアホール

受講料：3,000円（税込）

申込締切：6月30日(金) \*当日消印有効

### ○信仰は倫理的か－キェルケゴールの哲学を読む－

概要：キェルケゴールは、「現代とは情熱を失い平均化された時代である」といいます。そのような時代にあつてキェルケゴールは「信仰とはなにか」を明らかにすることに全著作活動を費やしました。しかしキェルケゴールのいう信仰は、ときに私たちがいだく倫理観と正面からぶつかり合うような厳しい選択を迫るものです。たとえば『おそれとおののき』では、息子イサクを生贄として捧げることを神に命じられたアブラハムの物語が主題となり、信仰と倫理、神と家族の間で二重に拘束されるアブラハムの情熱／苦悩に焦点が当てられています。

倫理観は宗教に由来するものであるという見解がある一方で、倫理観を超えたところに信仰があるという見方もあります。信仰と倫理はどのような関係にあるのか、また、信仰の名のもとに他者に危害を加えるようなことがどのように考えられなければならないのか、このような問題を中心にキェルケゴールの哲学を読み解きます。

講師：藤枝真（大谷大学講師）

日程：7月4日(火) ①現代の批判者としてのキェルケゴール  
－コペンハーゲンに生きる哲学者－  
7月11日(火) ②アブラハムはなぜ息子イサクを神に捧げるのか  
－『おそれとおののき』詳解－  
7月18日(火) ③「死を与える」ことの意味－J.デリダがキェルケゴールを読む－

時間：17：50～19：20

会場：響流館3F メディアホール

受講料：3,000円（税込）

申込締切：6月27日(火) \*当日消印有効

### ○仏像彫刻のこころとかたち－文化財修理の立場から－

概要：文化財修理をとおして、多くの仏像彫刻に接し、その経験から得た様々な仏像の特徴や意味を述べるとともに、明治以来、美術院により行われている文化財修理の意義と技についての講義を行う。

講師：藤本青一（財団法人美術院国宝修理所所長）

日程：6月10日(土) ①仏像彫刻の諸相  
6月17日(土) ②文化財（仏像彫刻）修理－その伝統の技－

時間：14：00～15：30

会場：響流館3F メディアホール

受講料：2,000円（税込）

申込締切：5月29日(月) \*当日消印有効

詳細を記したパンフレットをご希望の方は、ハガキ、ファックス、Eメールいずれかの方法にて、下記までお問合せください。

#### ◆お問合わせ先◆

大谷大学教育研究支援課KO係

〒603-8143

京都市北区小山上総町

TEL：075-411-8161／FAX：075-411-8162／MAIL：opensemi@sec.otani.ac.jp

# 2006年度入学試験 結果

## 一般入試 [第1期] 結果

### ●文学部 (3教科型)

学部	学 科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率	合格者得点	
							最高点	最低点
文学部	真宗学科	16	22 (3)	22 (3)	18 (3)	1.2	374	174
	仏教学科	14	10 (2)	10 (2)	9 (2)	1.1	246	164
	[第2志望]	—	—	—	36 (13)	—	—	166
	哲学科	14	44 (16)	44 (16)	37 (14)	1.2	347	211
	社会学科	35	172 (71)	169 (69)	145 (63)	1.2	361	217
	史学科	20	193 (88)	189 (88)	73 (44)	2.6	353	287
	文学科	14	82 (54)	82 (54)	53 (41)	1.5	343	259
	国際文化学科	20	75 (45)	71 (45)	64 (45)	1.1	361	207
	人文情報学科	20	41 (18)	41 (18)	35 (18)	1.2	317	199
	合計	153	639 (297)	628 (295)	434 (230)	—	—	—
[第2志望]	—	—	—	36 (13)	—	—	—	

### ●文学部 (2教科型) ・短期大学部

学部	学 科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率	合格者得点	
							最高点	最低点
文学部	真宗学科	16	33 (3)	30 (3)	28 (3)	1.1	171	69
	仏教学科	14	23 (1)	21 (1)	17 (1)	1.2	152	86
	[第2志望]	—	—	—	23 (9)	—	—	88
	哲学科	14	78 (27)	74 (25)	65 (24)	1.1	179	100
	社会学科	25	229 (81)	220 (79)	160 (67)	1.4	168	110
	史学科	8	95 (41)	93 (40)	36 (24)	2.6	179	136
	文学科	14	113 (66)	112 (66)	78 (53)	1.4	172	119
	国際文化学科	20	122 (76)	118 (73)	101 (67)	1.2	166	103
	人文情報学科	20	98 (32)	92 (32)	78 (30)	1.2	162	90
	合計	131	791 (327)	760 (319)	563 (269)	—	—	—
[第2志望]	—	—	—	23 (9)	—	—	—	
短期大学部	仏教科	10	14 (3)	14 (3)	13 (3)	1.1	169	79
	[第2志望]	—	—	—	2 (1)	—	—	90
	文化学科	20	52 (46)	49 (43)	47 (41)	1.0	170	93
	[第2志望]	—	—	—	15 (14)	—	—	110
	幼児教育保育科	30	178 (145)	155 (123)	63 (54)	2.5	176	147
	合計	60	244 (194)	218 (169)	123 (98)	—	—	—
[第2志望]	—	—	—	17 (15)	—	—	—	

[注1] ( ) 内数字は女子内数。

[注2] 文学部2教科型と短期大学部は200点満点、文学部3教科型は400点満点。

## 一般入試 [第2期] 結果

学部	学 科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率	合格者得点	
							最高点	最低点
文学部	真宗学科	4	4 (0)	2 (0)	2 (0)	1.0	78	40
	[第2志望]	—	—	—	8 (1)	—	—	57
	仏教学科	4	4 (0)	4 (0)	4 (0)	1.0	72	63
	[第2志望]	—	—	—	10 (1)	—	—	65
	哲学科	4	26 (6)	25 (6)	18 (3)	1.4	80	60
	社会学科	8	60 (17)	57 (15)	8 (1)	7.1	83	74
	史学科	4	36 (14)	34 (14)	6 (4)	5.7	82	77
	文学科	4	32 (13)	29 (12)	4 (2)	7.3	77	74
	国際文化学科	5	27 (12)	27 (12)	25 (10)	1.1	83	52
	人文情報学科	5	21 (5)	20 (5)	16 (5)	1.3	74	52
合計	38	210 (67)	198 (64)	83 (25)	—	—	—	
[第2志望]	—	—	—	18 (2)	—	—	—	
短期大学部	仏教科	5	4 (1)	4 (1)	4 (1)	1.0	94	88
	[第2志望]	—	—	—	0 (0)	—	—	—
	文化学科	6	9 (9)	8 (8)	8 (8)	1.0	99	67
	[第2志望]	—	—	—	4 (3)	—	—	66
	幼児教育保育科	5	51 (35)	48 (33)	24 (19)	2.0	98	83
	[第2志望]	—	—	—	0 (0)	—	—	—
合計	16	64 (45)	60 (42)	36 (28)	—	—	—	
[第2志望]	—	—	—	4 (3)	—	—	—	
総計	—	274 (112)	258 (106)	119 (53)	—	—	—	
[第2志望]	—	—	—	22 (5)	—	—	—	

[注1] ( ) 内数字は女子内数。

[注2] 外国語・国語のいずれか1教科を試験場で選択。100点満点。

## 一般入試 [大学入試センター試験利用入試] 前期 結果

学部	学 科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率	合格者得点	
							最高点	最低点
文学部	真宗学科	2	26 (3)	26 (3)	13 (0)	2.0	575.2	385.0
	仏教学科	2	17 (7)	17 (7)	6 (2)	2.8	532.2	352.4
	哲学科	2	38 (19)	38 (19)	14 (9)	2.7	514.8	385.0
	社会学科	4	87 (45)	86 (45)	17 (12)	5.1	486.0	406.0
	史学科	2	94 (51)	94 (51)	13 (7)	7.2	515.4	440.2
	文学科	2	64 (42)	64 (42)	17 (12)	3.8	487.8	408.2
	国際文化学科	3	47 (36)	47 (36)	12 (8)	3.9	476.6	383.6
	人文情報学科	3	26 (12)	25 (12)	7 (4)	3.6	476.0	366.0
	合計	20	399 (215)	397 (215)	99 (54)	—	—	—
	短期大学部	仏教科	2	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1.0	243.8
文化学科	4	14 (14)	14 (14)	13 (13)	1.1	327.6	145.6	
幼児教育保育科	4	26 (22)	26 (22)	9 (9)	2.9	309.6	260.4	
合計	10	41 (36)	41 (36)	23 (22)	—	—	—	
総計	30	440 (251)	438 (251)	122 (76)	—	—	—	

[注1] ( ) 内数字は女子内数。

[注2] 文学部は「外国語」「国語」「地歴・公民・数学(選択)」の3教科・3科目各200点の600点満点。「地歴・公民・数学(選択)」の得点は、大学入試センター試験の得点を200点満点に換算。「地歴」「公民」「数学」で2教科・2科目以上受験した場合、高得点の教科・科目で判定。

[注3] 短期大学部は「外国語」「国語」の2教科・2科目各200点の400点満点。

[注4] 文学部・短期大学部で「英語」(リスニングテストを含む)の得点は、250点満点を200点満点に換算。したがって得点欄は、小数点第一位までの表示となる。

[注5] 受験生の前年度大学入試センター試験の成績による判定は行わない。

## 大学院春季試験 (博士後期・修士) 結果

課程	専 攻	募集人員	区分	志願者数	受験者数	合格者数	倍率
博士後期課程	真宗学	3	本学	1 (0)	1 (0)	0 (0)	—
			他大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—
	仏教学	3	本学	4 (1)	4 (1)	4 (1)	1.0
			他大学	1 (0)	1 (0)	1 (0)	—
	哲学	3	本学	3 (1)	3 (1)	2 (1)	1.5
			他大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—
	社会学	3	本学	1 (0)	1 (0)	0 (0)	—
			他大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—
	仏教文化	3	本学	4 (0)	4 (0)	4 (0)	1.0
			他大学	1 (0)	1 (0)	1 (0)	—
国際文化	3	本学	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1.0	
		他大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
合計	18	本学	14 (2)	14 (2)	11 (2)	—	
		他大学	2 (0)	2 (0)	2 (0)	—	
			計	16 (2)	16 (2)	13 (2)	—
修士課程	真宗学	定員(20)の50%程度	本学	7 (0)	7 (0)	5 (0)	1.3
			他大学	3 (1)	2 (0)	2 (0)	—
	仏教学	定員(20)の50%程度	本学	5 (0)	5 (0)	3 (0)	1.5
			他大学	1 (0)	1 (0)	1 (0)	—
	哲学	定員(10)の50%程度	本学	2 (1)	2 (1)	2 (1)	1.0
			他大学	1 (0)	1 (0)	1 (0)	—
	社会学	定員(10)の50%程度	本学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—
			他大学	1 (1)	0 (0)	0 (0)	—
	仏教文化	定員(20)の50%程度	本学	3 (2)	3 (2)	3 (2)	1.3
			他大学	3 (1)	2 (0)	1 (0)	—
国際文化	定員(10)の50%程度	本学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
		他大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
合計	定員(90)の50%程度	本学	17 (3)	17 (3)	13 (3)	—	
		他大学	9 (3)	6 (0)	5 (0)	—	
			計	26 (6)	23 (3)	18 (3)	—
博士後期・修士合計	本学	31 (5)	31 (5)	24 (5)	—		
	他大学	11 (3)	8 (0)	7 (0)	—		
			計	42 (8)	39 (5)	31 (5)	—

[注] ( ) 内数字は女子内数。

## 文学部第3学年一般編入学試験結果

学 科	専門分野	区分	志願者数	受験者数	合格者数	倍率	
真宗	真宗学	本学	7 (0)	7 (0)	7 (0)	1.0	
		他大学	3 (0)	3 (0)	3 (0)	—	
仏教	仏教学	本学	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1.0	
		他大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
哲	西洋哲学	本学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
		他大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
	倫理学	本学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
		他大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
	宗教学	本学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
		他大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
教育	本学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—		
	他大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—		
社会	現代社会学	本学	2 (0)	2 (0)	1 (0)	4.0	
		他大学	2 (1)	2 (1)	0 (0)	—	
史	文化人類学	本学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
		他大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
	国史学	本学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
		他大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
	日本仏教史学	本学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
		他大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
	東洋史学	本学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
		他大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
	東洋仏教史学	本学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
		他大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
文	国文学	本学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
		他大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
	中国文学	本学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
		他大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
英文学	本学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—		
	他大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—		
ドイツ文学	本学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—		
	他大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—		
国際文化	国際文化学	本学	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1.0	
		他大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
合計	本学	11 (0)	11 (0)	10 (0)	—		
	他大学	5 (1)	5 (1)	3 (0)	—		
			計	16 (1)	16 (1)	13 (0)	—

[注] ( ) 内数字は女子内数。

## 《教員研究室一覧表》

博 綜 館		
階	部屋番号	教員名
2F	211	佐藤 義寛
	212	鈴木 繁一
	213	乾 源俊
	214	若槻 俊秀
	215	友田 孝興
	216	石橋 義秀
	217	沙加戸 弘
	218	村瀬 順子
	219	宮川 清司
	220	禿 憲仁
221	古川 哲史	
3F	311	鄭 早苗
	312	草野 顕之
	313	皇 紀夫
	314	加藤 尚子
	315	豊島 修
	316	長谷 正當
	317	田辺 繁治
	318	桂華 淳祥
	319	木場 明志
	320	佐々木 令信
	321	築山 修道
	322	西田 潤一
	323	中桐 伸吾
	324	大内 文雄
325	中森 一郎	
326	礪波 護	
327	並木 治	
4F	411	松村 尚子
	412	矢野 のり子
	413	荒牧 典俊
	414	高井 康弘
	415	門脇 健
	416	蜂屋 良彦
	417	渡辺 啓真
	418	池上 哲司
	419	朴 一 功
	420	滝口 直子
421	鈴木 幹雄	
441	寺林 脩	
442	佐賀枝 夏文	
5F	511	宮下 晴輝
	512	安富 信哉
	513	兵藤 一夫
	514	
	515	延塚 知道
	516	小谷 信千代
	517	木村 宣彰
	518	山野 俊郎
	519	白館 戒雲
	520	福田 洋一
	521	D. ヴェステル
	522	M. A. ベーテ
	523	A. デッケ=コルニル
	541	小野 蓮明
	542	藤嶽 明信
543	R. F. コーブ	
544	泉 惠機	
545	織田 顕祐	

間 思 館		
階	部屋番号	教員名
1F	10	藤 枝 真
	11	
	12	宮崎 健司
	13	安井 喜行
	14	加来 雄之
	15	村山 保史
	16	村松 法文
	17	大城 邦義
	18	一 楽 真
	19	木越 康
2F	20	天野 勝重
	21	射場 美恵子
	22	森崎 礼子
	23	柴田 みゆき
	24	喜多 恵美子
	25	水島 見一
	26	三宅 伸一郎
	27	赤瀬 知子
	28	田村 晃徳
	29	李 青
3F	30	片岡 裕
	31	番場 寛
	32	徳岡 博巳
	40	井上 摩紀
	41	阿部 利洋
	42	山内 清郎
	43	新美 秀和
	44	酒井 恵光
	45	加治 洋一
	46	関口 敏美
4F	47	渡部 洋
	48	大秦 一浩
	49	廣瀬 幸市
	50	谷口 奈青理
	51	山本 和彦
	52	采 翠 晃
	60	箕浦 暁雄
	61	東館 紹見
	62	平野 寿則
	63	三木 彰円
64	井上 尚実	
65	浅若 裕彦	
66	芦津 かおり	
67	山下 憲昭	
68	浦山 あゆみ	
69	浅見 直一郎	
70	志藤 修史	
71	山本 貴子	
72	松川 節	

2 号 館		
階	部屋番号	教員名
1F	101	一色 順心
	102	中川 皓三郎
	103	藤本 芳則
	104	藤田 昭彦
3F	106	豊住 征子
BF	107	太田 智子

### 「大谷大学広報06-夏」発行のお知らせ

「大谷大学広報06-夏」の発行を7月に予定しています。さまざまなエッセイや連絡事項などを掲載する予定です。ぜひお読みください。広報は次の場所に置いてありますので、ご自由にお取りください。

- ①博綜館ピロティ（博綜館入口横） ②学内食堂 ③各研究室  
④至誠館（学生課カウンター前） ⑤1号館1階 ⑥2号館1階

また、大谷大学ホームページから、バックナンバーを含め広報の閲覧が可能です。  
http://www.otani.ac.jp/annai/shuppan/d\_kouhou.html

「犯罪は社会を映す鏡」と言われることがある。たしかに、犯罪には社会の諸相が反映している場合が多い。犯罪の背景に、その時代と社会の病理をうかがい知ることができる。

ここ一年ほど、日本では耐震強度の偽造やホテルの不正改造という建築関係の事件、IT企業、インターネット絡みの犯罪が新聞紙上をにぎわした。登下校中あるいは学校や学習塾内で起きた事件も含め、幼児や児童が被害者となる犯罪も相次いだ。犯罪の低年齢化にくわえて、高齢者による犯罪増加も問題化し

た。そうした犯罪の背後には、利益や効率を求め続けてきた戦後日本の資本主義の論理や、日本社会は世界一安全という「神話」が、様々な角度から崩壊しつつある状況が見てとれよう。

事故として扱われてはいるが、昨年4月に尼崎市で起きたJRの快速電車脱線による大惨事にも、同様のことが象徴的に言える。過密ダイヤ路線で一分の遅れを取り戻そうと速度超過で走行した結果、線路のカーブを曲がりきれず、107人が命を落とすことになった。「企業犯罪」という声も上がったこの事故は、安全で

あるべき公共交通機関にひそむ危険性をあらわにした。

もちろん、わたしたち大学人として犯罪とは無縁ではない。教職員や学生に係わる事件もあった。加害者にもなれば、被害者にもなっている。開放的なことを是とする大学キャンパスが、今後、大事件の舞台にならないとも限らない。自由な精神をもって学び、問いかける場に、金属探知機や監視カメラ、電気仕掛けの重たい扉は似合わない。そうした管理機器を必要とするような悲しむべき事態は避けたい。 ✓

## 話題の広場 SQUARE

# 社会を映す鏡としての犯罪

古川 哲史

以前、わたしはアメリカ中西部のオハイオ州の田舎町に数年住んでいたことがある。渡米前は、危険なのはドラッグや銃が蔓延する都会であって、田舎は比較的安全だと思っていた。ところが当時、その町で言われていたことは、どこでも誰でも犯罪に巻き込まれる可能性がある「犯罪の無差別性」の広がりであった。実際、わたしも一度、留守中に泥棒に入られてしまった。盗まれたのは安価なビデオデッキだけであったが、精神的ショックは思いのほか大きかった。「自由と平等」「機会と成功」のアメリカは、一方で「暴力と犯罪」の国であることを再認識させられたのであった（泥棒に入られた時間、わたしは近くの刑

務所で教員として受刑者と接していた。皮肉な話である）。

日米を問わず、犯罪に病む社会は、そこに生きる人の心に病をもたらす。そして、その病んだ心がまた犯罪へと展開している。社会の病理と人間心理の病理が密接につながり、かつ悪循環に陥っているところに、それがあまりに日常化されつつあるところに、現代社会の悲劇があるのではないかと。

わたしが大学生のとき、指導教員であった哲学の先生が「悪の哲学」と題された講義のなかで、「善も進歩すれば、悪も進歩する」という言葉を繰り返して述べられていたことを思い出す。人間も社会も、単純に悪から善へ、無智から叡智へ、未開から

文明へと直線的に発展してゆくのではないという。マスメディアでは、新たな種類の犯罪が登場するたびに、評論家によって安全対策が論じられ、具体的な防犯の術などが紹介されるが、表面的に対応するだけでは不十分であろう。犯罪の社会的背景とともに、犯罪行為の主体である人間の心理を理解する必要がある。

犯罪が社会の病理を映す、あるいはそこに生きる人々の心の病を映すのなら、わたしたちは、日々見聞きする犯罪の事例を通して、もう一度、人間の心の翳りへと、人間存在の闇へと想いを馳せねばならない。

（ふるかわ てつし  
専任講師 歴史学・比較文化／社会論）



絵 内山智廣